

# トリニトロン® カラーテレビ

## 取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

**警告** 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

**KV-28FW3**  
**KV-32FW3**

## 目次

テレビ、衛星放送を見る ..... 2	操作編
ワイド画面を楽しむ(オートワイド).... 4	
ワイド画面を使いこなす ..... 6	
二画面で見る (ツインピクチャー機能)..... 8	
チャンネルを一覧表示する (チャンネルインデックス機能).... 10	
画面メモをする ..... 12	
ビデオなどを見る ..... 13	
有料の衛星放送を見る ..... 14	
画質 / 音質を調整する ..... 15	
衛星放送を録画する ..... 18	
音声を切り換える ..... 20	準備編
時計を使う ..... 21	
準備早わかり ..... 22	
テレビアンテナをつなぐ ..... 24	
チャンネルを自動設定する ..... 26	
10キー選局にする ..... 28	
BSアンテナをつなぐ ..... 30	
BS受信の設定をする ..... 31	
BSデコーダーをつなぐ ..... 33	
他の機器との接続例 ..... 35	
ビデオデッキをつなぐ ..... 36	その他
ステレオシステムをつなぐ ..... 38	
地磁気による画像の傾きを補正する ..... 39	
故障かな?と思ったら ..... 40	
保証書とアフターサービス ..... 42	
主な仕様 ..... 43	
用語集 ..... 44	
各部のなまえ / Identification of controls ..... 45	
索引 ..... 裏表紙	

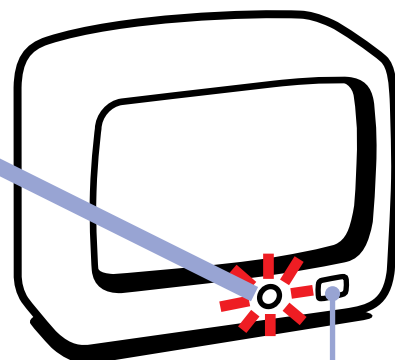
この取扱説明書は、左記の2機種共通です。

# テレビ、衛星放送を見る

1

赤いスタンバイ/スリープランプまたは電源ランプがついているか確認する。

ついていないときは本体の電源スイッチを押します。



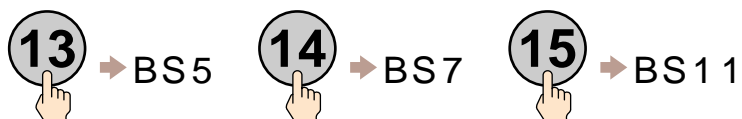
電源スイッチ

2

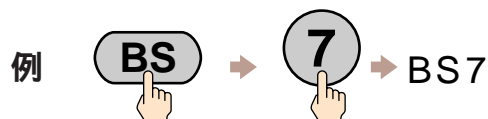
チャンネルを選ぶ。

ボタンを押すと、自動的にテレビがつきます。

衛星放送(BS)を見るには、数字ボタン⑬~⑮を押します。



チャンネル+/- ボタンを押すと、①~⑮の放送が順に映ります。  
衛星放送(BS)は、BSボタンを使って見ることもできます。

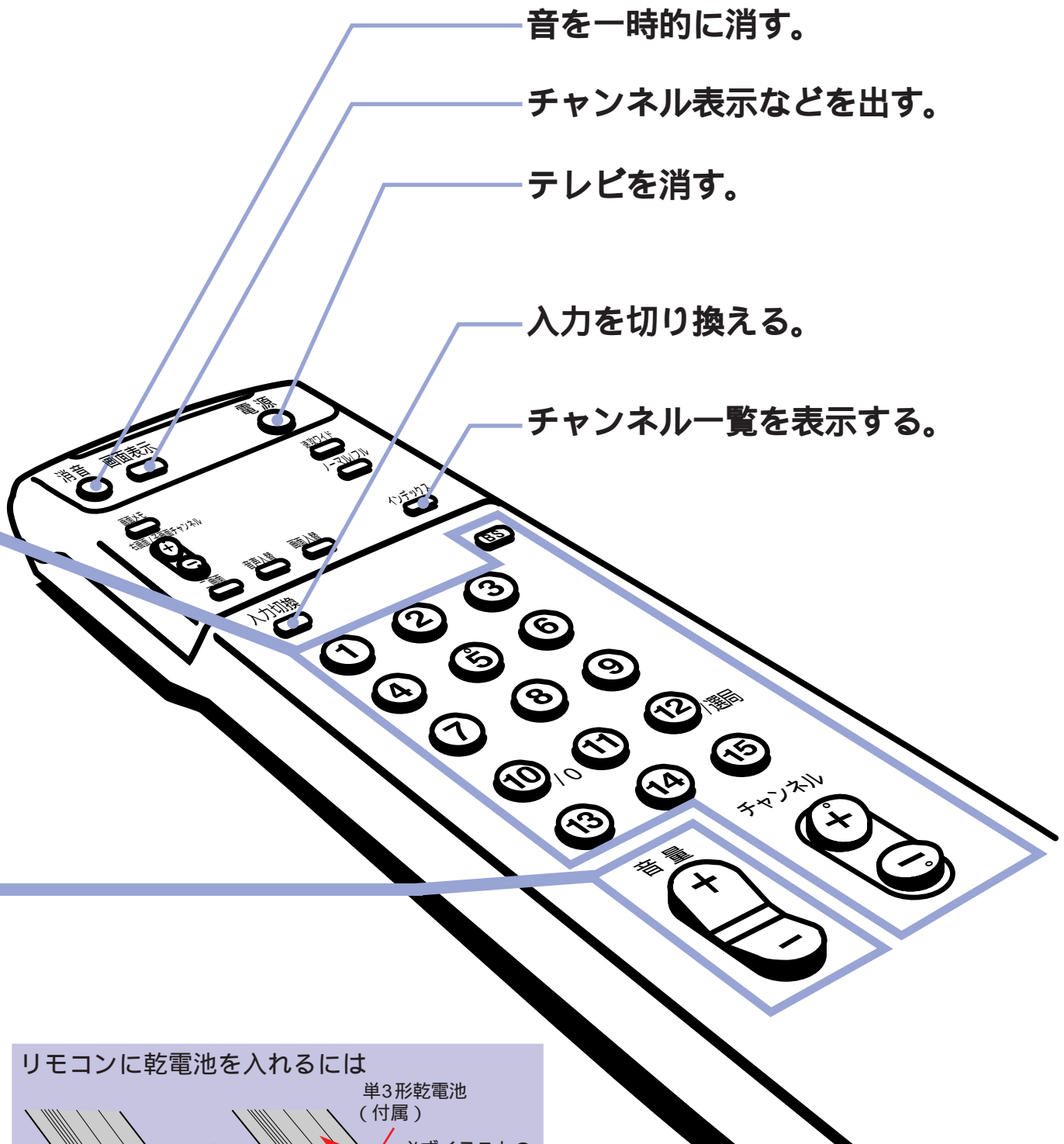


3

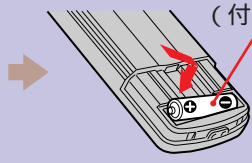
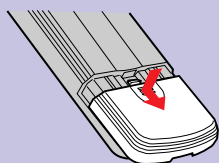
音量を調整する。

スタンバイ/スリープランプがついているときは、緑色表示のボタンを押すと自動的にテレビがつきます。(チャンネルボン)

有料の衛星放送(WOWOWなど)を見るときは、「有料の衛星放送を見る」をご覧ください。⑭14ページ



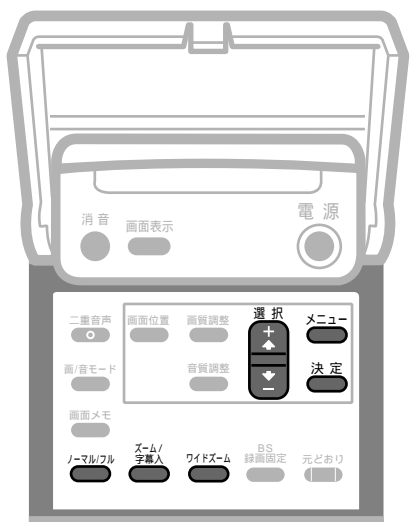
リモコンに乾電池を入れるには



単3形乾電池  
(付属)

必ずイラストの  
ように+極側か  
ら電池を入れて  
ください。

# ワイド画面を楽しむ(オートワイド)



お買い上げ時の設定ではオートワイドが「入」になっているのでワイドクリアビジョン放送識別信号、S-1方式(S映像入力するとき)、ID-1方式(S映像/映像入力するとき)の3つの方式を自動的に判別してワイド画面にします。

ワイドクリアビジョン放送を受信するとオートワイドが「入」になっているときは自動的にズーム画面に切り換わります。

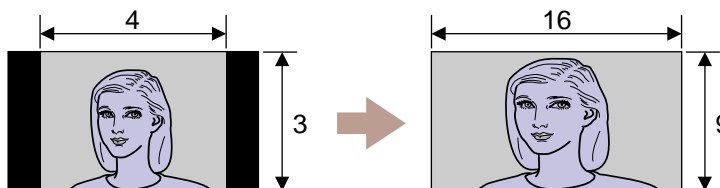
画面モードを固定しておくには

- 1 メニューボタンを押す。
- 2 選択+/-ボタンを押して「画面モード」を選び、決定ボタンを押す。
- 3 選択+/-ボタンを押して「オートワイド」を選び、決定ボタンを押す。
- 4 選択+/-ボタンを押して「切」を選び、決定ボタンを押す。
- 5 メニューボタンを押す。  
この場合には、チャンネル切り換え、入力切り換え、電源切/入をしても画面モードは固定されたままになります。



お買い上げ時の設定では、何もしなくてもテレビが自動的に画面を検知し、ワイドズーム、ズーム、字幕入のうち最適なワイド画面に切り換えます。

## ワイドズーム



通常のテレビ放送

4:3の映像を16:9に拡大し、はみ出た部分を圧縮して画面の上下におさめます。

## ズーム



黒帯付きの映画  
(字幕は映像の中)



横長の映像をそのまま拡大します。



ワイドクリアビジョン放送



横長の映像をそのまま16:9サイズに拡大します。

## 字幕入



黒帯付きの映画  
(字幕は映像の外)



横長の映像をそのまま拡大し、字幕の部分を圧縮して画面の中におさめます。

手動でワイド画面を楽しんだ後オートワイドに戻るにはオートワイドが「入」のとき、ワイドズーム、ズーム/字幕入ボタンを押すとオートワイドが「切」表示になり次にチャンネル切換、入力切換、電源切/入をするまでそのモードに固定されます。チャンネル切換などを行うことにより再びオートワイドが「入」になります。ノーマル/フルボタンを押してノーマルを選んでいるときはオートワイドが「入」表示のままワイドクリアビジョン放送識別信号、S-1方式、ID-1方式のみを判別します。

#### ワイド画面に関して

- このワイド画面テレビは、各種の画面モード切り換え機能を備えています。テレビ番組などソフトの映像比率と異なるモードを選択されると、オリジナルの映像とは見え方に差がでます。この点にご留意の上、画面モードをお選びください。
- このワイド画面テレビを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として喫茶店、ホテルなどに置き画面モード切り換え機能等を利用して画面の圧縮や引き伸ばし等を行いますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意願います。
- ワイド映像でない従来の4:3の映像を、ワイドズームモードを利用してワイド画面テレビの画面いっぱいに表示してご覧になると、周辺画像が一部見えなくなったり変形して見えます。製作者の意図を尊重したオリジナルな映像はノーマルモードでご覧になれます。

## 手動でワイド画面に切り換えるには

ワイドズーム、ズーム/字幕入ボタンを押して、それぞれの画面に切り換えることもできます。

### ●ワイドズーム

ワイドズーム



ワイドズームボタンを押します。

### ●ズーム・字幕入

ズーム/字幕入



ズーム/字幕入ボタンを押します。ボタンを押すごとにズームと字幕入が入れ替わります。

## 速攻ワイドで楽しむには

見ている画面を、すばやく最適なワイド画面に切り換えるには速攻ワイドボタンを押します。押してからすぐに画面が切り換わります。

速攻ワイド



- ワイドズーム
- ズーム
- 字幕入

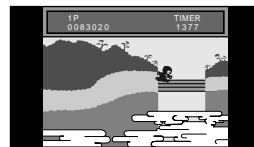


3種類の中で最適なワイド画面になる。

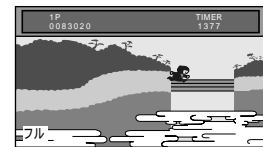
## 4:3(通常のテレビ画面)または迫力のある画面を楽しむときは

ノーマル/フルボタンを押すごとにノーマルとフルが切り換わります。フルにするとテレビゲームやハイビジョン放送などを迫力のある画面で楽しめます。

ノーマル/フル



ノーマル(4:3の画面)



フル(左右に引き伸ばされた16:9の画面)

# ワイド画面を使いこなす



## 画面位置を上下に調整するには

以下のようなときは、画面を上下に動かしてください。

- ワイドズーム画面で画面の上または下が欠けるとき。
- ズーム画面で画面を見やすい位置にしたいとき。
- 字幕入画面にしても字幕が画面に入りきらないとき。

ワイドズーム、ズーム、字幕入のそれぞれの画面について設定できます。

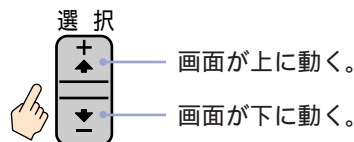
1

画面位置ボタンを押す。



2

選択 + / - ボタンを押して画面の位置を調整する。



3

画面位置ボタンを押す。



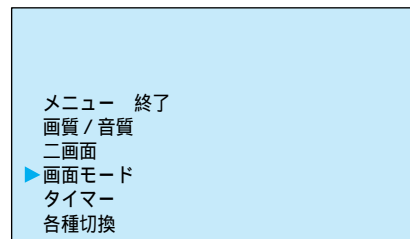
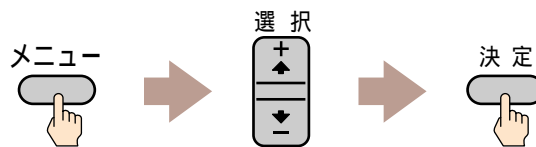


## 映像を縦方向に伸ばしたり縮めたりするには

この操作は、**ワイドズーム**、**ズーム**、**字幕入画面**のときに行います。ワイドズーム、ズーム、字幕入のそれぞれの画面について設定できません。

1

メニューボタンを押してメニューを出し、選択 + / - ボタンを押して▶を「画面モード」の位置に動かし、決定ボタンを押す。



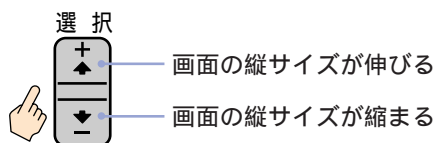
2

選択 + / - ボタンを押して「縦サイズ」を選び、決定ボタンを押す。

▶を「ノーマル」より下に移動させると、「画面モード」の次画面が現れ、「縦サイズ」がでできます。

3

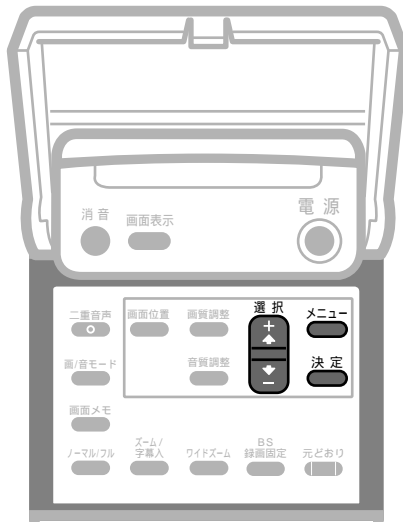
選択 + / - ボタンを押して調整する。



4

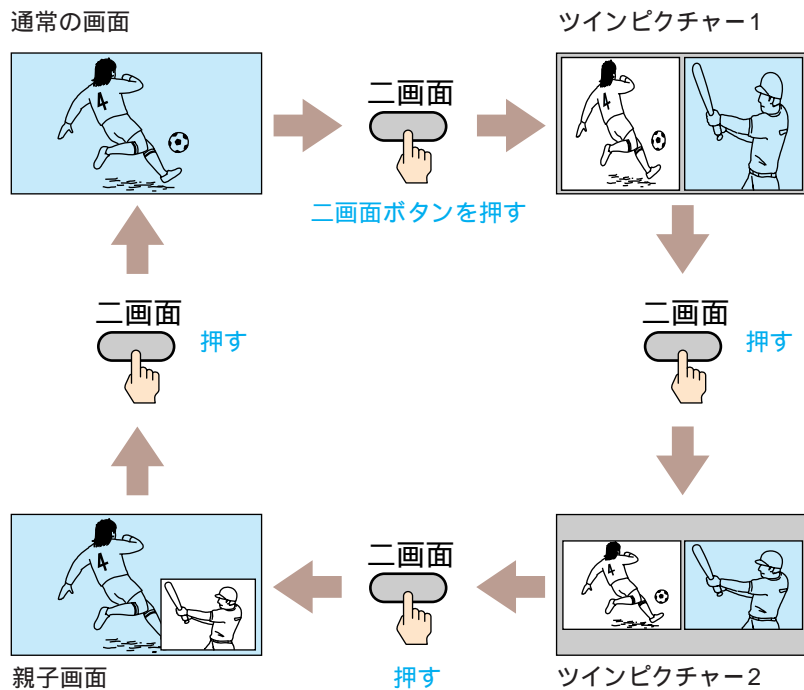
メニューボタンを押してメニューを消す。

# 二画面で見る (ツインピクチャー機能)

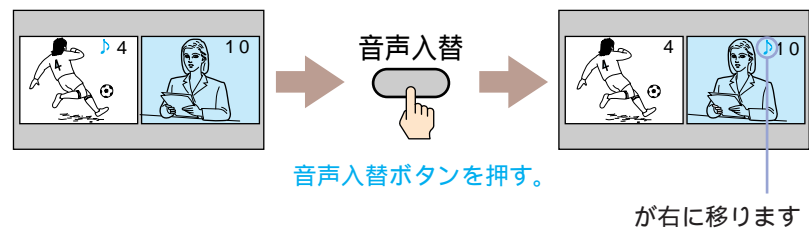


ツインピクチャーまたは親子画面を使って2チャンネル同時に見ることができます。また、ツインピクチャー機能でスピーカーとヘッドホンを使い、2種類の音が楽しめます。

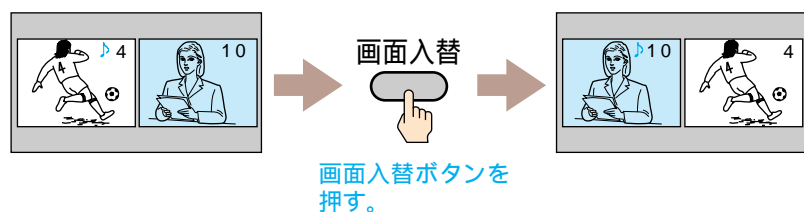
## 二画面にする



## 右画面または子画面の音を聞く



## 画面を入れ替える





二画面のままテレビの電源を切り、その後再び電源を入れると自動的に一画面に戻ります。

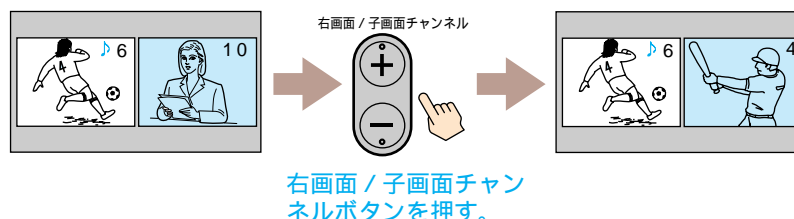
左画面または親画面の音量を調整したりチャンネルを変えるには音量ボタンまたはチャンネルボタンを押してください。

二画面で見られない組み合わせ

VHF/UHF、BSの同一チャンネル、同一ビデオ入力、BSの別々のチャンネルを同時に見ることはできません。

ただし、BSチューナーのついたビデオデッキを使うと、ビデオ入力の画面でBSを見ることができます。

## 右画面または子画面のチャンネルを変える



右画面または子画面の入力を切り換えるには

- 1 メニューボタンを押す。
- 2 「二画面」を選び、決定ボタンを押す。
- 3 「入力切替」を選び、決定ボタンを押す。
- 4 選択 + / - ボタンを押して、入力を選び決定ボタンを押す。
- 5 メニューボタンを押してメニューを消す。

子画面の位置を変えるには

- 1 メニューボタンを押す。
- 2 「二画面」を選び、決定ボタンを押す。
- 3 「子画面位置」を選び、決定ボタンを押す。
- 4 選択 + / - ボタンで子画面の位置を変える。
- 5 メニューボタンを押してメニューを消す。

右画面または子画面の音をヘッドホンで聞くには

- 1 メニューボタンを押す。
- 2 「二画面」を選び、決定ボタンを押す。
- 3 「二画面音声」を選び、決定ボタンを押す。
- 4 選択 + / - ボタンを押して、「入」を選び決定ボタンを押す。
- 5 メニューボタンを押して、メニューを消す。  
ヘッドホンの表示(🎧)が現れます。この表示の出ている画面の音をヘッドホンで聞くことができます。

スピーカーとヘッドホンの音を入れ替えるには

音声入替ボタンを押す。

ヘッドホンの音量を調整するには

- 1 メニューボタンを押す。
- 2 「二画面」を選び、決定ボタンを押す。
- 3 「🎧音量」を選び決定ボタンを押す。
- 4 選択 + / - ボタンを押して、好みの音量を選び決定ボタンを押す。
- 5 メニューボタンを押してメニューを消す。

# チャンネルを一覧表示する



チャンネルインデックス機能を使って、設定されているすべてのチャンネルを順番に画面に映し出すことができます。次に見たい番組を確認したり、チャンネルを選ぶときに便利です。この機能を使う前にあらかじめ必ずチャンネル設定をしておいてください。チャンネル設定については②26ページ。

## 1

### インデックスボタンを押す。

画面が12に分割され、あらかじめ設定されているすべてのチャンネルが映し出されます。



(例)

1	3	4	42
6	8	10	12
14	16	BS7	BS11

チャンネル数が12以上ある場合、13個目以降のチャンネルは左上に戻り順に表示されていきます。

最後のチャンネル表示が終わったあとは最初のチャンネルに戻り表示動作を繰り返します。

#### ご注意

- ・チャンネルインデックス中は入力切換はできません。チャンネル数字ボタンかインデックスボタンを押してチャンネルインデックスを解除してから入力切換をしてください。②11ページ。
- ・BS録画固定時は固定されたチャンネルのみチャンネルインデックス画面に表示されます。BS録画固定については「衛星放送を録画する」②18ページ。
- ・チャンネルインデックスをする前にBSをご覧になっていた時は、ご覧になっていたチャンネルのみチャンネルインデックス画面に表示されません。
- ・チャンネルインデックス中は音声は出ません。
- ・チャンネルインデックス中は画面モード(ワイドズームなど。②4ページ)を切り換えたり、2画面(②8ページ)にすることはできません。

## 2

### チャンネル数字ボタンを押してチャンネルを選ぶ。

例1)10チャンネルを選ぶ



例2)42チャンネルを選ぶ

42チャンネルがチャンネル数字ボタンの5に設定されているときは、「5」を押します。



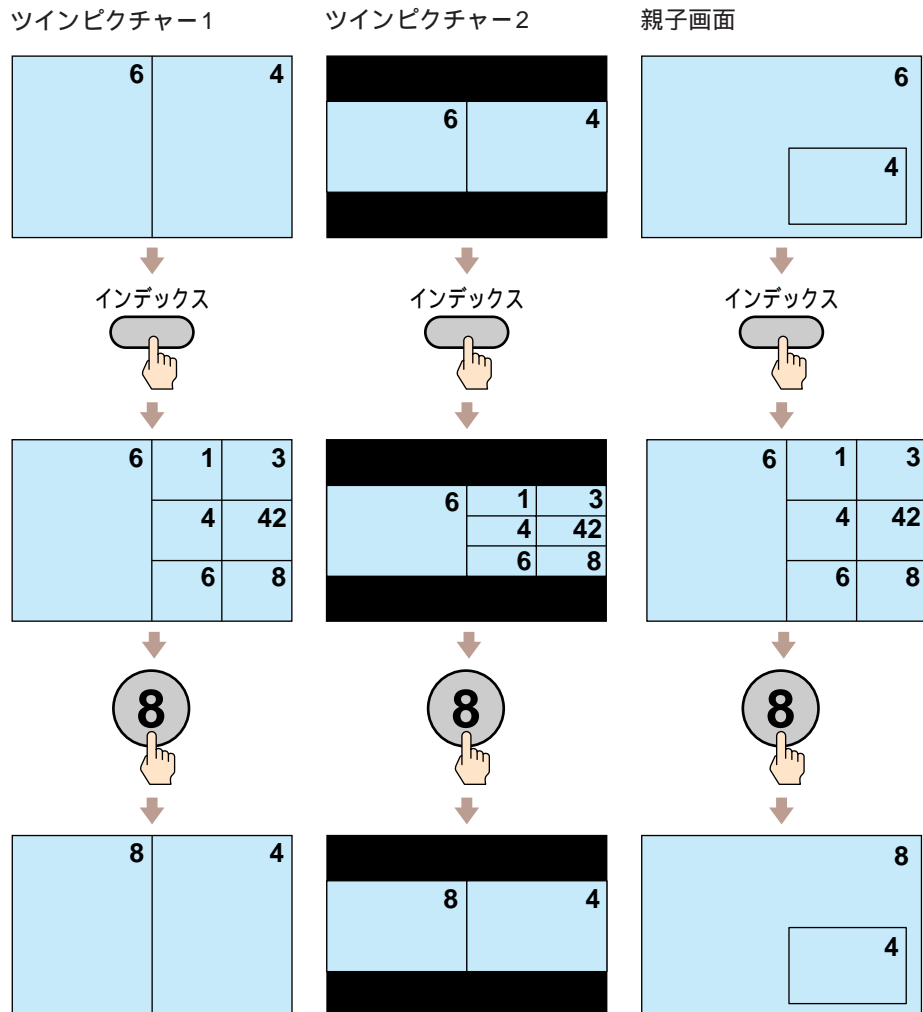
# (チャンネルインデックス機能)

## ご注意

- ・チャンネルインデックス中は左画面または親画面の音声が出ます。
- ・左画面または親画面に衛星放送が映っているときに、チャンネルインデックスをすると、映っていた衛星放送以外の衛星放送のチャンネルは表示されません。また、BS録画固定時にチャンネルインデックスすると固定されているチャンネルのみ表示されます。
- ・右画面または子画面に衛星放送のチャンネルが映っているときにチャンネルインデックスで衛星放送のチャンネルを選ぶと、左画面/親画面が衛星放送のチャンネルになり、右画面/子画面はチャンネルインデックスをする前に左画面/親画面に映っていたチャンネルが映ります。
- ・右画面または子画面に映っていたチャンネルと同じチャンネルをチャンネルインデックスで選ぶと、左画面/親画面にチャンネルインデックスで選んだチャンネルが映り、右画面/子画面にチャンネルインデックスをする前に左画面/親画面に映っていたチャンネルが映ります。

## 二画面時にチャンネルインデックスする

二画面(ツインピクチャー1/2、親子画面)のときにインデックスボタンを押すと、下記のように画面が切り換わります。



左画面または親画面がチャンネルインデックスで選んだチャンネルに切り換わります。

「二画面音声」が「入」になっているときは、左画面または親画面の音声がスピーカーから聞こえ、右画面または子画面の音声がヘッドホンで聴くことができます。(9ページ)

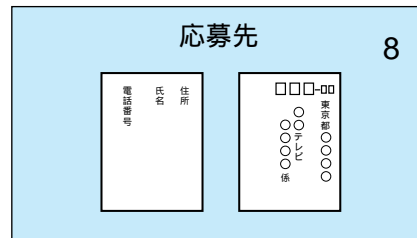
チャンネルインデックスを途中でやめるには

インデックスボタンをもう一度押します。チャンネルインデックスを始める前の画面に戻ります。

# 画面メモをする



画面メモボタンを押した瞬間の画面が静止して、右側に移ります。応募先や料理番組の材料を書き留めるのに便利です。ただし、チャンネルインデックス中および二画面を見ているときはこの機能は使えません。



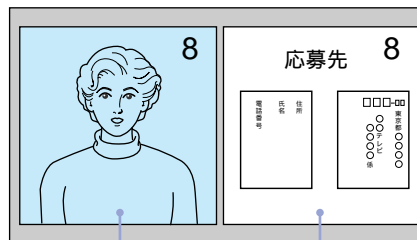
通常画面



画面メモ



画面メモボタンを押す。



通常画面

静止画面



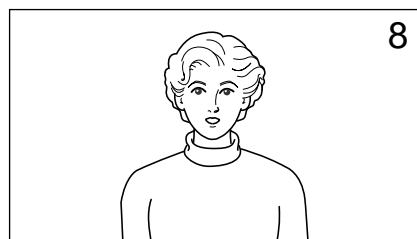
画面メモ



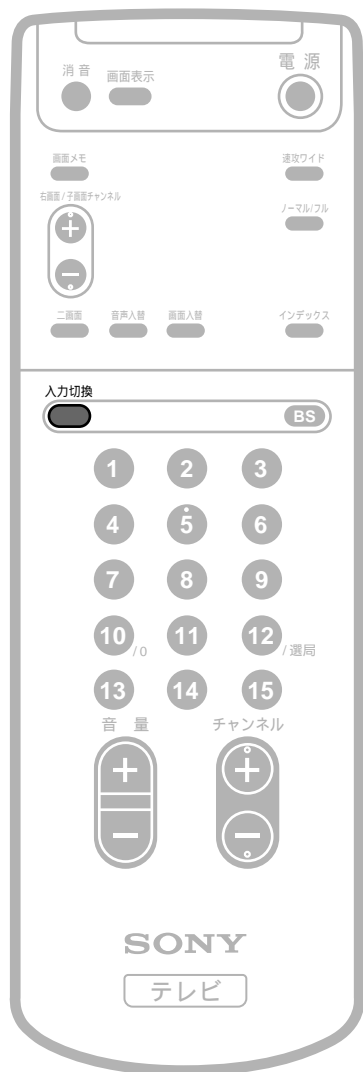
画面メモボタンを押す。



もう一度押すと通常画面に戻ります。



# ビデオなどを見る



1

入力切換ボタンを押してビデオ機器がつないである入力を選ぶ。

押すたびに、ビデオ1 ビデオ2 ビデオ3 テレビと切り換わります。

入力切換



2

ビデオ機器の再生ボタンを押す。

詳しくはビデオ機器の取扱説明書をご覧ください。

テレビ画面に戻るには

チャンネル数字ボタンまたはチャンネル+ / - ボタン、または入力切換ボタンを押して、テレビに切り換えます。

# 有料の衛星放送を見る



有料の衛星放送を見るには、BSデコーダーの接続が必要です。

1

BSデコーダーの電源を入れる。

2

チャンネルボタンを押し、放送を選ぶ。  
WOWOWを見るには



または



独立音声を聞くには

1996年5月現在、独立音声放送はBS5チャンネル(St.GIGA)でのみ放送されています。(St.GIGAは、WOWOWとは別に受信契約が必要です。)④33ページ

- 1 メニューボタンを押してメニューを出す。
- 2 選択+/-ボタンを押して▶を「各種切換」の位置に動かし、決定ボタンを押す。
- 3 選択+/-ボタンを押して「TV/独立音声選択」を選び、決定ボタンを押す。
- 4 選択+/-ボタンを押して独立音声を選び、決定ボタンを押す。  
スクランブルがかかっているときは、デコーダー側で独立音声に切り換えます。
- 5 メニューボタンを押してメニューを消す。

ハイビジョン放送を見るには別売りのMUSE-NTSCコンバーターが必要です。1996年5月現在、BS9チャンネルでは実用化試験局による放送が行われています。

## ご注意

BSデコーダーを接続して有料の衛星放送を見ているとき、音声モードは表示されません。音声モードの切り換えは、デコーダー側で行ってください。また、このとき受信チャンネルは水色で表示されます。

# 画質 / 音質を調整する



ご注意  
「スタンダード」、「シアター」、  
「ダイナミック」での画質 / 音  
質は調整できません。

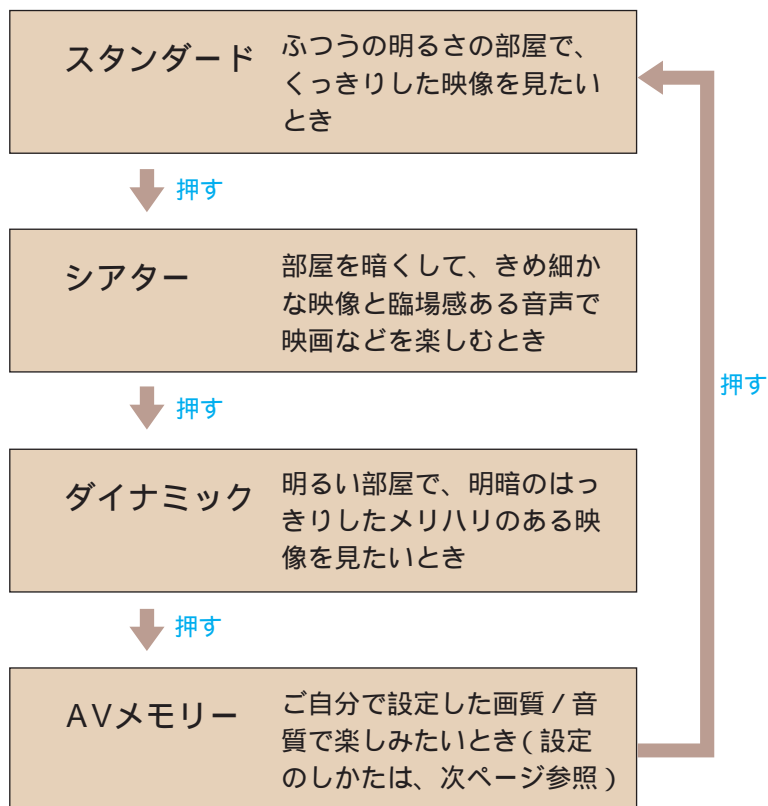
部屋の明るさや番組に合わせて、4種類の画質 / 音質が選べます。

## 部屋の明るさに合わせて画質を選ぶ

画 / 音モードボタンを押す。



押すたびに、画質 / 音質は下記の順に変わります。



通常、ご家庭でご覧になるときは

AVメモリーの「画質調整」、「音質調整」を「標準」にしておくことをおすすめします。



# 画質 / 音質を調整する(つづき)

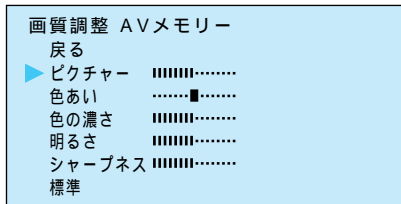


## お好みの画質に調整する(AVメモリー)

画質をお好みに合わせて調整し、AVメモリーに記憶させることができます。画 / 音モードボタンを押して「AVメモリー」を選ぶと、記憶させた画質で見ることができます。

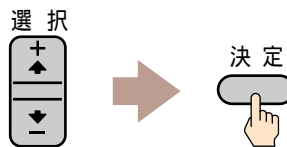
1

画質調整ボタンを押す。



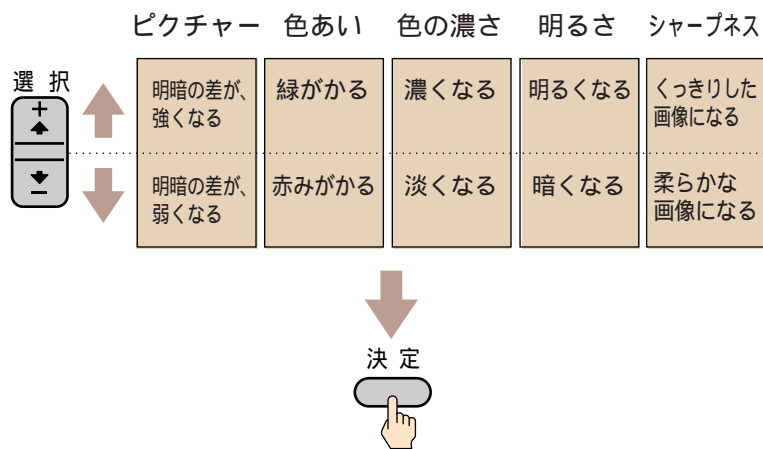
2

選択 + / - ボタンを押して調整する項目に▶を合わせ、決定ボタンを押す。



3

選択 + / - ボタンを押して調整し、決定ボタンを押す。



AVメモリーは数種類設定できます  
AVメモリーは、テレビ、BS、ビデオ1、2、3入力それぞれについて画質 / 音質を設定することができます。





4

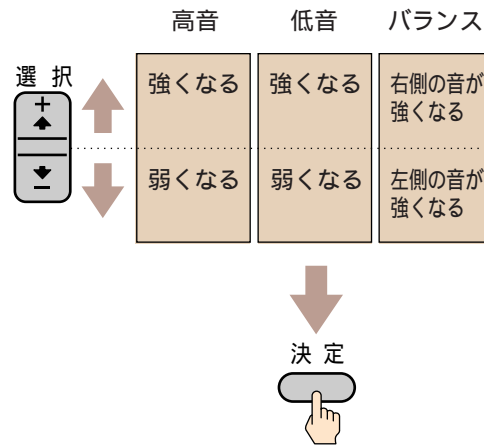
手順2と3を繰り返して、他の項目を調整する。

5

画質調整ボタンを押してメニューを消す。

## お好みの音質に調整する(AVメモリー)

画質と同様、音質もお好みに合わせて調整し、AVメモリーに記憶させることができます。画質調整ボタンのかわりに、音質調整ボタンを押すと、下記の項目が調整できます。



画質 / 音質を標準(お買い上げ時)の状態にするにはそれぞれの調整項目の一番下にある「標準」を選び決定ボタンを押します。

# 衛星放送を録画する

テレビのBSチューナーを使って、衛星放送をビデオに録画することができます。この場合、必ず「衛星放送を録画するための接続」を行ってください。

④37ページ



## 見ながら録画する

1 録画したい番組をテレビに映す。



2 ビデオデッキを操作する。  
ビデオデッキの入力切り換えを外部入力（またはライン入力）にし、録画を始めてください。

### 裏番組を録画するには

テレビ（VHF、UHF、CATV）やビデオを見ながら、衛星放送を録画することができます。このとき、録画している番組を誤って切り換ええないよう、下の操作を行ってください。

- 1 録画したい番組をテレビに映す。
- 2 BS録画固定ボタンを押す。

BSチューナー部のチャンネルと音声固定されて、ほかのBSのチャンネルに切り換わらなくなります。

BS録画固定をしたあとは、リモコンでテレビを消しても、BSチューナー部は、BS録画固定をしてから48時間電源が入った状態になります。

BSのほかのチャンネルを見るにはBS録画固定ボタンを再度押してください。BS録画固定が解除されます。

### 独立音声を録音するには

各種切替メニューから「TV/独立音声選択」を選んで独立音声にしてください。スクランブル放送のときは、デコーダー側で独立音声を選んでください。

## 予約録画する

48時間以内の番組を簡単に予約録画することができます。

- 1 録画したいチャンネルをテレビに映す。

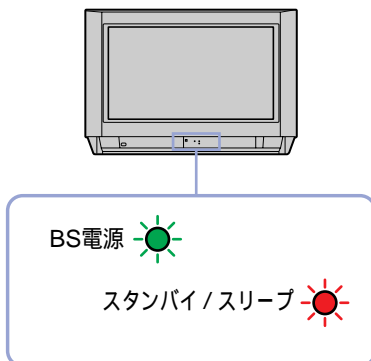


- 2 ビデオデッキで録画を予約する。  
ビデオデッキの入力切り換えを外部入力（ライン入力）にしてください。

- 3 BS録画固定ボタンを押す。



- 4 リモコンで電源を切る。



BS電源ランプが点灯したままになります。  
スクランブルのかかった放送を録画するときは、デコーダーの電源を入れたままにしてください。

BS録画固定を解除するには

もう一度、リモコンで電源を入れた後、BS録画固定ボタンを再度押します。

ご注意

- ・ テレビ本体の電源スイッチでテレビを消すと録画できなくなります。
- ・ BS録画固定をすると、BSのチャンネルは固定されます。
- ・ BS録画固定を押してから、またはタイマーメニューの「BS録画固定」を「入」に設定してから、約48時間後にBS電源は自動的に切れます。

# 音声を切り換える

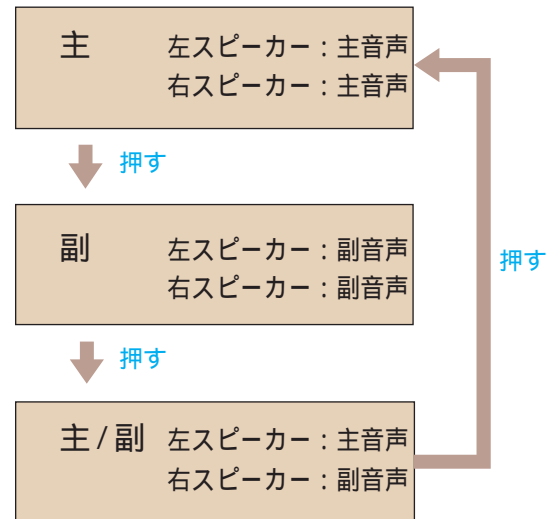


二重音声放送のときには、主音声、副音声、主音声 + 副音声のいずれかを選べます。

二重音声ボタンを押す。



押すたびに、音声は下記の順に変わります。



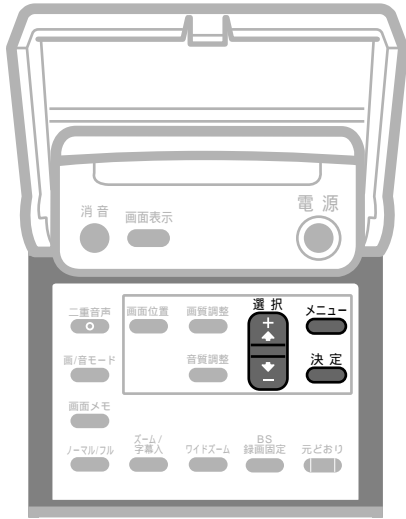
VHF / UHFのステレオ放送で雑音が気になるときは

音声をモノラルにして雑音を軽減することができます。

- 1 本体の設定ボタンを押す。
- 2 選択 + / - ボタンを押して「初期設定」を選び、決定ボタンを押す。
- 3 選択 + / - ボタンを押して「オートステレオ」を選び、決定ボタンを押す。
- 4 選択 + / - ボタンを押して「切」にして決定ボタンを押す。
- 5 設定ボタンを押す。

「オートステレオ」を「切」にすると、VHF / UHFすべてのチャンネルの音声はモノラルになります。ステレオでお聞きになるときは「オートステレオ」を「入」に戻してください。

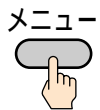
# 時計を使う



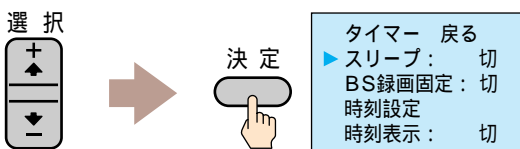
## 時計を表示する

昼の12時も夜の12時も0:00と表示されます。

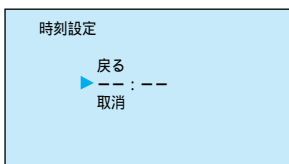
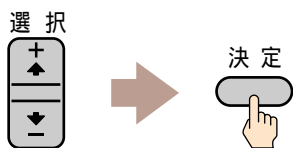
- 1 メニューボタンを押す。



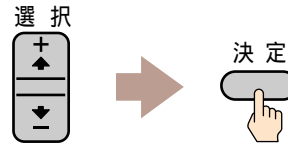
- 2 選択 + / - ボタンを押して「タイマー」を選び、決定ボタンを押す。



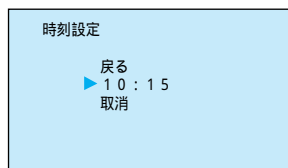
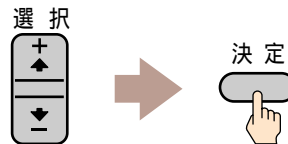
- 3 選択 + / - ボタンを押して「時刻設定」を選び、決定ボタンを押す。



- 4 ▶が - - : - - の横にあることを確認して、決定ボタンを押す。



- 5 時間を設定する。  
時→分の順に設定します。選択 + / - ボタンを押して数字を送り、決定ボタンを押して、時刻を設定します。



- 6 選択 + / - ボタンを押して「時刻表示」を選び、「入」にして、決定ボタンを押す。  
時刻表示が出たままになります。

- 7 メニューボタンを押してメニューを消す。

タイマーで電源を切る

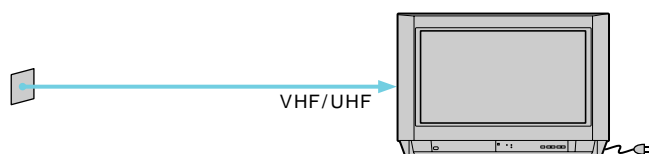
テレビをつけたままおやすみになっても、「スリープ」を「入」にしておけば約1時間後にテレビが消えます。

- 1 メニューボタンを押す。
- 2 選択 + / - ボタンを押して「タイマー」を選び、決定ボタンを押す。
- 3 選択 + / - ボタンを押して「スリープ」を選び、決定ボタンを押す。
- 4 選択 + / - ボタンを押して「入」を選び、決定ボタンを押す。本体のスタンバイ/スリープランプが点灯します。
- 5 メニューボタンを押して、メニューを消す。

# 準備早わかり

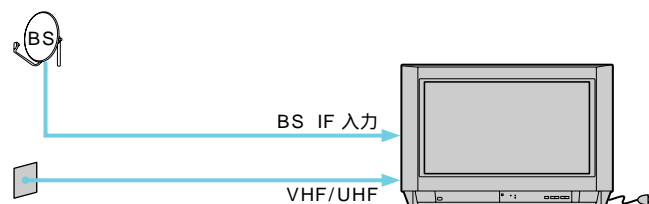
受信する放送の種類や接続する機器によって準備のしかたが異なります。  
下の例を参考に準備をしてください。

## テレビ



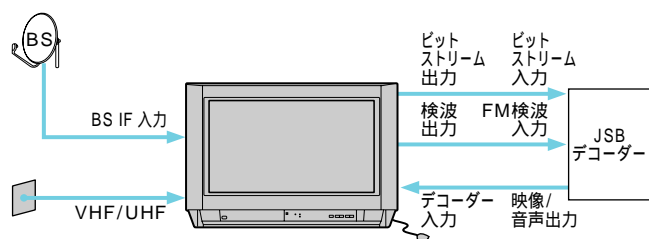
- 1 テレビアンテナをつなぐ④24ページ
- 2 電源をつなぐ
- 3 テレビチャンネルを設定する④26ページ

## テレビ + BS(NHK衛星第1、第2)



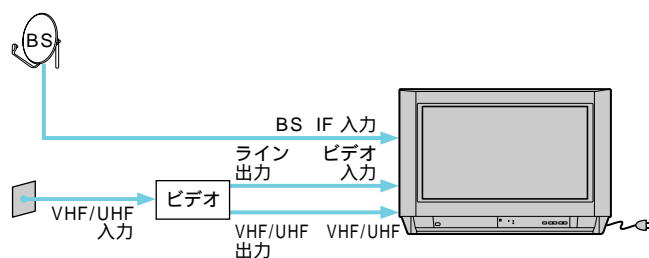
- 1 テレビアンテナをつなぐ④24ページ
- 2 BSアンテナをつなぐ④30ページ
- 3 電源をつなぐ
- 4 テレビチャンネルを設定する④26ページ
- 5 BS受信の設定をする④31ページ

## テレビ + 有料BS(WOWOW、St.GIGA)



- 1 テレビアンテナをつなぐ④24ページ
- 2 BSアンテナをつなぐ④30ページ
- 3 JSBデコーダをつなぐ④33ページ
- 4 電源をつなぐ
- 5 テレビチャンネルを設定する④26ページ
- 6 BS受信の設定をする④31ページ
- 7 BSデコーダを設定する④34ページ

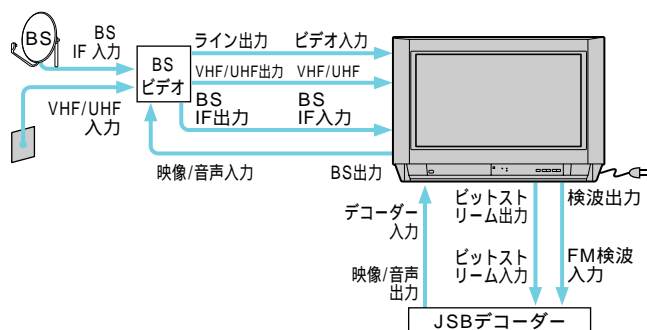
## テレビ + BS(NHK衛星第1、第2) + ビデオ



- 1 テレビアンテナを、ビデオデッキを経由してテレビにつなぐ④24、36ページおよびビデオデッキの取扱説明書
- 2 BSアンテナをテレビにつなぐ④30ページ
- 3 ビデオデッキをテレビにつなぐ④36ページ
- 4 電源をつなぐ
- 5 テレビチャンネルを設定する④26ページ
- 6 BS受信の設定をする④31ページ

衛星放送を録画する場合は、「衛星放送を録画するための接続」を行ってください。④37ページ

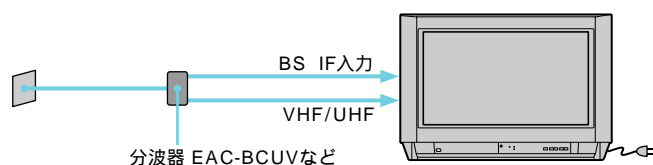
## テレビ + 有料BS (WOWOW、St.GIGA) + BSビデオ



- 1 テレビ / BSアンテナを、ビデオデッキを経由してテレビにつなぐ②24、36ページおよびビデオデッキの取扱説明書
- 2 JSBデコーダーをテレビにつなぐ③33ページ
- 3 ビデオデッキをテレビにつなぐ④36ページ
- 4 電源をつなぐ
- 5 テレビチャンネルを設定する⑤26ページ
- 6 BS受信の設定をする⑥31ページ
- 7 BSデコーダーを設定する⑦34ページ

## マンションなどの共同受信システムの場合

マンションなどでは、部屋のアンテナ端子ひとつでテレビ、BSを受信できる場合があります。



- 1 分波器を使ってテレビ / BSアンテナをつなぐ③30ページ
- 2 電源をつなぐ
- 3 テレビチャンネルを設定する⑤26ページ
- 4 BS受信の設定をする⑥31ページ

## ケーブルテレビの場合

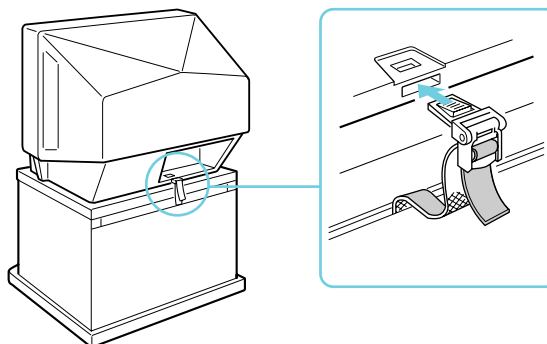
ケーブルシステムによって準備のしかたが異なりますので、ケーブルテレビ放送会社にお問い合わせください。

## テレビの転倒を防ぐために

お子様がテレビに登ったり、押したりすると、テレビが倒れる恐れがあります。下記の別売り品を使用してテレビの転倒を防いでください。

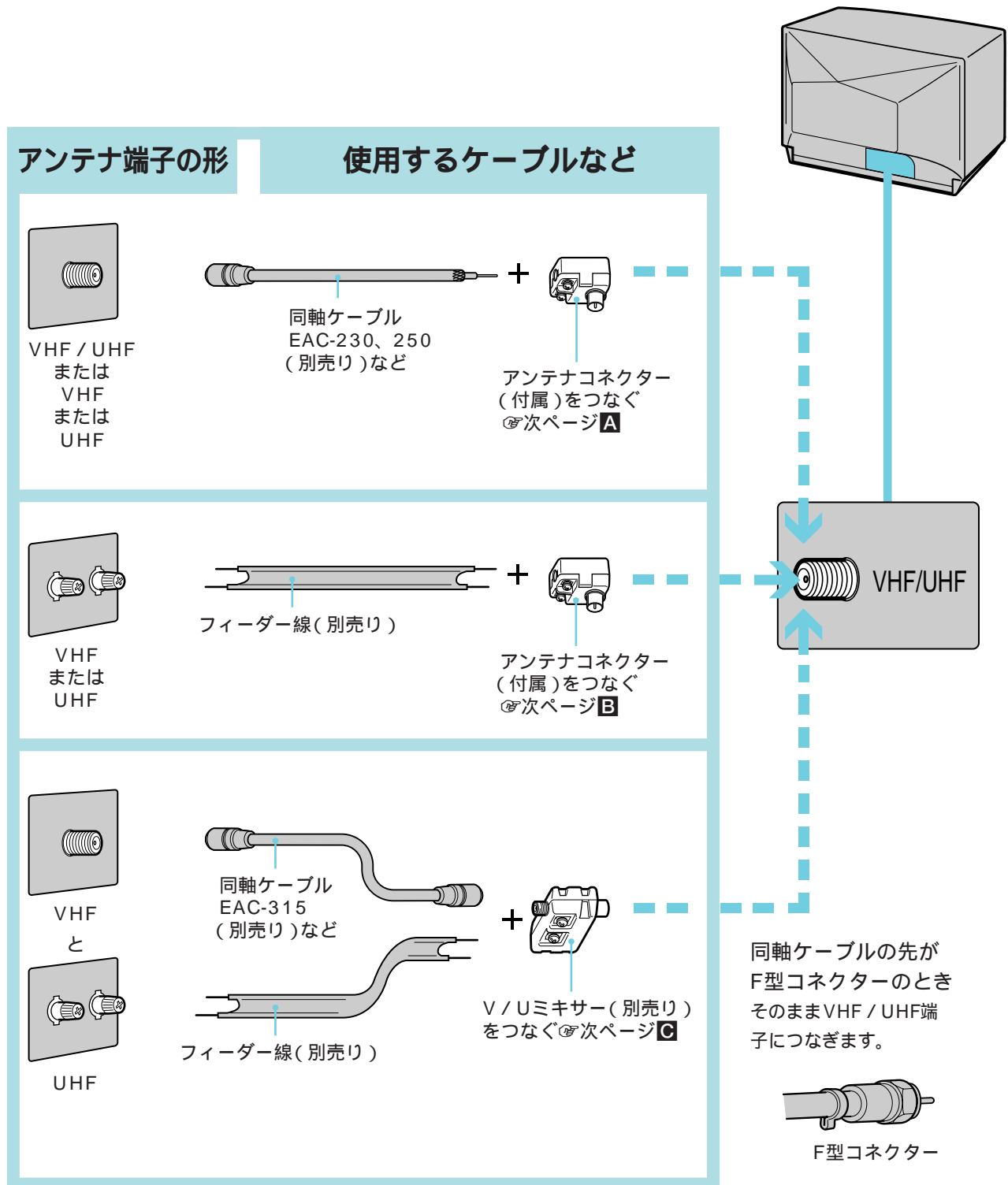
- ・ テレビラック固定ベルト BLT-R10
- ・ テレビラック固定ベルト付属のテレビスタンド
 

KV-28FW3用	SU-28S1
	SU-28V
KV-32FW3用	SU-32S1
	SU-32V



# テレビアンテナをつなぐ

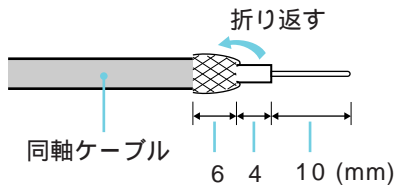
アンテナのつなぎかたは、部屋のアンテナ端子の形や使用するケーブルによって異なります。下の例から最も近いものを選び、接続してください。なお、いずれにも当てはまらない場合は、販売店などにご相談ください。



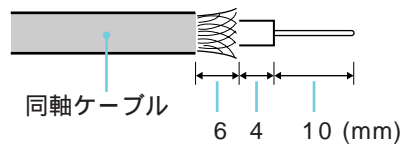


## A 同軸ケーブルにアンテナコネクターをつなぐ

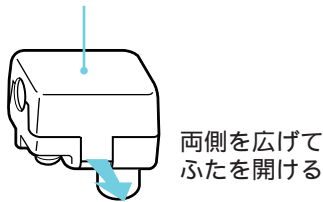
### 1 3C-2Vの場合



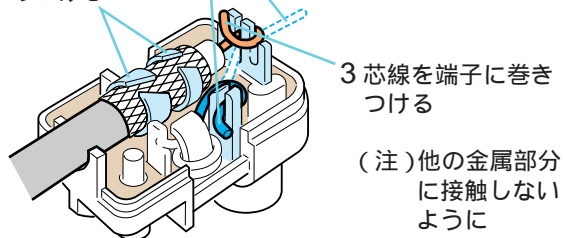
### 5C-2Vの場合



### 2 アンテナコネクター



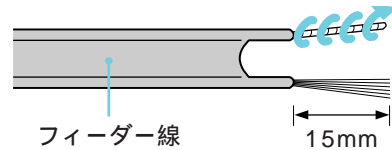
- 3
- 1 点線部分のリード線をはずしプラスチック部分にはさみ込む
  - 2 同軸ケーブルを差し込みペンチなどで締めつける



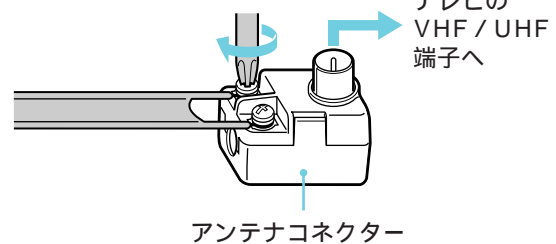
- 4
- ふたをしめる
- 
- テレビのVHF/UHF端子へ

## B フィーダー線にアンテナコネクターをつなぐ

### 1 芯線をよじる



- 2
- ネジをゆるめて芯線を巻きつけ、ネジをしめる



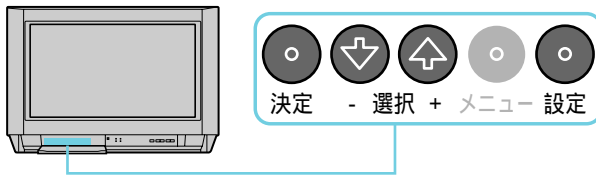
## C V/Uミキサーをつなぐ

- 1
- 
- VHFのアンテナケーブル
- V/Uミキサー EAC-68など

- 2
- ネジをゆるめて芯線を巻きつけ、ネジをしめる
- 
- UHFのアンテナケーブル
- テレビのVHF/UHF端子へ

# チャンネルを自動設定する

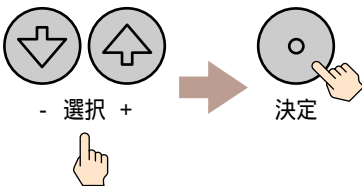
現在ご覧になれるVHF/UHFの放送を、①から⑫のチャンネルボタンに自動的に割り当てます。衛星放送は⑬から⑮のボタンにあらかじめ割り当ててありますので設定しなくてもご覧になれます。



1 設定ボタンを押す。

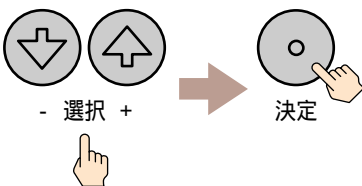


2 選択+ / - ボタンを押して「テレビ設定」に▶を合わせ、決定ボタンを押す。



テレビ設定 戻る  
▶自動CH設定: 入  
チャンネル設定変更  
チャンネル表示書換  
バンド: UHF  
選局: ダイレクト

3 選択+ / - ボタンを押して「自動CH設定」を選び、「入」になっていることを確認して決定ボタンを2回押す。



自動的に設定が始まります。

設定が終わると、下の画面に変わります。

チャンネル設定変更	
戻る	CH
▶ 1	1
2	18
3	3
4	4
5	42

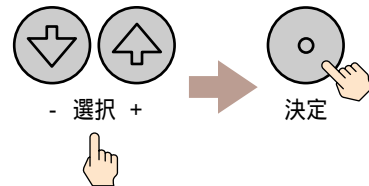
リモコンの数字ボタン  
設定されたチャンネル

4 設定されたチャンネルを確認し、必要があれば変更する。

5より大きい番号を確認するには、▶を画面の下まで動かします。

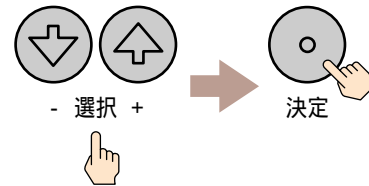
変更するには

1 選択+ / - ボタンを押して変更したい数字(リモコンの数字ボタン)に▶を合わせ、決定ボタンを押す。



設定されたチャンネルが映ります。

2 選択+ / - ボタンを押して設定されたチャンネルを変更し、決定ボタンを押す。



3 手順1と2をくり返して、他のチャンネルを変更する。

5 設定ボタンを押してメニューを消す。

チャンネル設定を中断するには  
「自動チャンネル設定実行中です」のメッセージが出ている間にメニューボタンを押す。

UHFのチャンネル番号について  
地域によっては、実際のチャンネル番号で呼ばれず、通称のチャンネル番号で呼ばれていることがあります。新聞のテレビ欄などで確かめください。

### 設定されたチャンネルを変更するには

- 1 設定ボタンを押す。
- 2 選択+ / ボタンを押して「テレビ設定」を選び、決定ボタンを押す。
- 3 選択+ / ボタンを押して「チャンネル設定変更」を選び、決定ボタンを押す。
- 4 「チャンネルを自動設定する」の手順4に従って、チャンネルを変更する。
- 5 設定ボタンを押してメニューを消す。

### ケーブルテレビを見るには

ケーブルテレビはサービスの行われている地域のみで見ることができ、ケーブルテレビ放送会社との契約手続きが必要です。詳しくはケーブルテレビ放送会社にお問い合わせください。

- 1 設定ボタンを押す。
- 2 選択+ / ボタンを押して「テレビ設定」を選び、決定ボタンを押す。
- 3 選択+ / ボタンを押して「バンド」を選び、決定ボタンを押す。
- 4 選択+ / ボタンを押して「CATV」を選び、決定ボタンを押す。
- 5 選択+ / ボタンを押して「チャンネル設定変更」を選び、決定ボタンを押す。
- 6 「チャンネルを自動設定する」の手順4に従って、ケーブルテレビのチャンネルを設定する。  
ケーブルチャンネルは、表示の前に「C」が付きます。  
例：C24
- 7 設定ボタンを押してメニューを消す。

### チャンネル表示を書き換えるには

- 1 設定ボタンを押す。
- 2 選択+ / ボタンを押して「テレビ設定」を選び、決定ボタンを押す。
- 3 選択+ / ボタンを押して「チャンネル表示書換」を選び、決定ボタンを押す。

チャンネル表示書換		
戻る	CH	表示
▶ 1 1	4 2	4 2
1 2	1 2	1 2
1 3	BS 5	BS 5
1 4	BS 1 1	BS 1 1
1 5	BS 1 5	BS 1 5

リモコンの数字ボタン

設定されたチャンネル

チャンネル表示

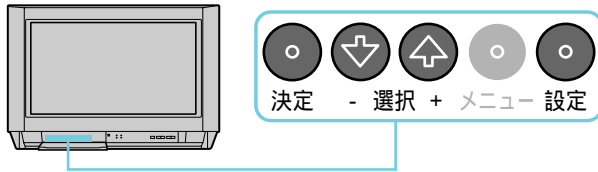
- 4 表示を書き換えたいチャンネルを選び、決定ボタンを押す。
- 5 選択+ / ボタンを押して、チャンネル表示を書き換え、決定ボタンを押す。
- 6 設定ボタンを押してメニューを消す。

### 放送のないチャンネルをとばすには

チャンネル+ / ボタンを押したときに、放送のないチャンネルや見ないチャンネルをとばす(選局しない)ように設定することができます。

- 1 「チャンネルを自動設定する」の手順4の1で、放送のないチャンネルや見ないチャンネルを選ぶ。
- 2 選択+ / ボタンを押して、「CH」を「0」にする。
- 3 設定ボタンを押してメニューを消す。

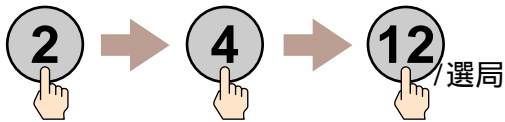
# 10キー選局にする



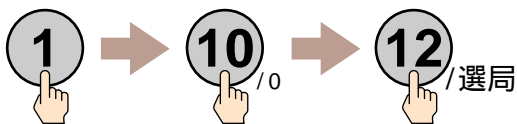
## 10キー選局とは

数字ボタンを押すと、通常は対応するチャンネルが映ります(「ダイレクト選局」)が、この方法で見られるチャンネルの数は15までです。見たいチャンネルの数が15を越えるときは「10キー選局」に切り換えてください。「10キー選局」にすると、リモコンの数字ボタンを組み合わせると好きなチャンネルを選ぶことができます。

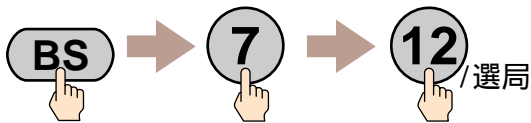
### 例)24チャンネル



### 10チャンネル



### BS7チャンネル



数字ボタンの10と12は以下の働きになります。

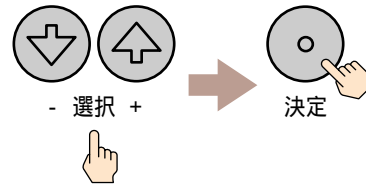


## 10キー選局に切り換える

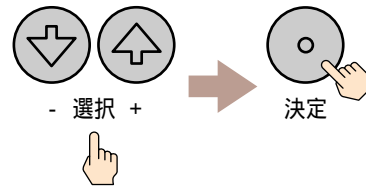
1 設定ボタンを押す。



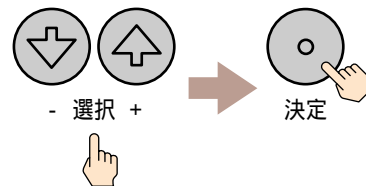
2 選択+ / - ボタンを押して「テレビ設定」を選び、決定ボタンを押す。



3 選択+ / - ボタンを押して「選局」を選び、決定ボタンを押す。



4 選択+ / - ボタンを押して「10キー」を選び、決定ボタンを押す。



テレビ設定 戻る  
自動CH設定: 入  
チャンネル設定変更  
チャンネル表示書換  
バンド: UHF  
▶ 選局: 10キー

5 設定ボタンを押してメニューを消す。

## チャンネル+ / -ボタンで選べる局を設定する

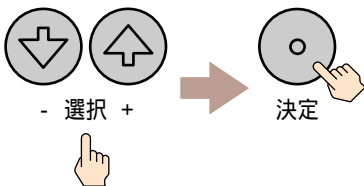
お買い上げ時はチャンネル+ / -ボタンで、1～12チャンネルとBS5、BS7、BS11チャンネルを選ぶことができます。

これ以外のチャンネルを選ぶときや、放送のないチャンネルをとばしたいときは、次のように設定してください。

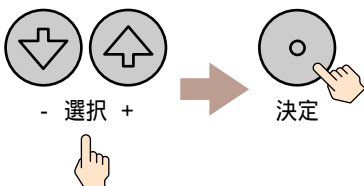
1 設定ボタンを押す。



2 選択+ / -ボタンを押して「テレビ設定」を選び、決定ボタンを押す。

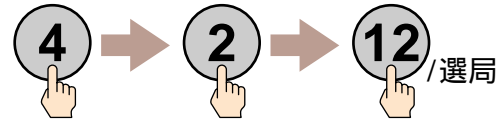


3 選択+ / -ボタンを押して「チャンネル設定変更」を選び、決定ボタンを押す。



4 見たいチャンネルまたはとばしたいチャンネルを選ぶ。

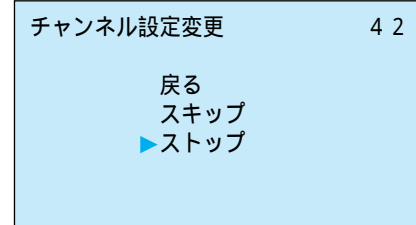
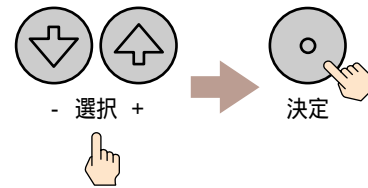
例)42チャンネルなら



例)BS7チャンネルなら



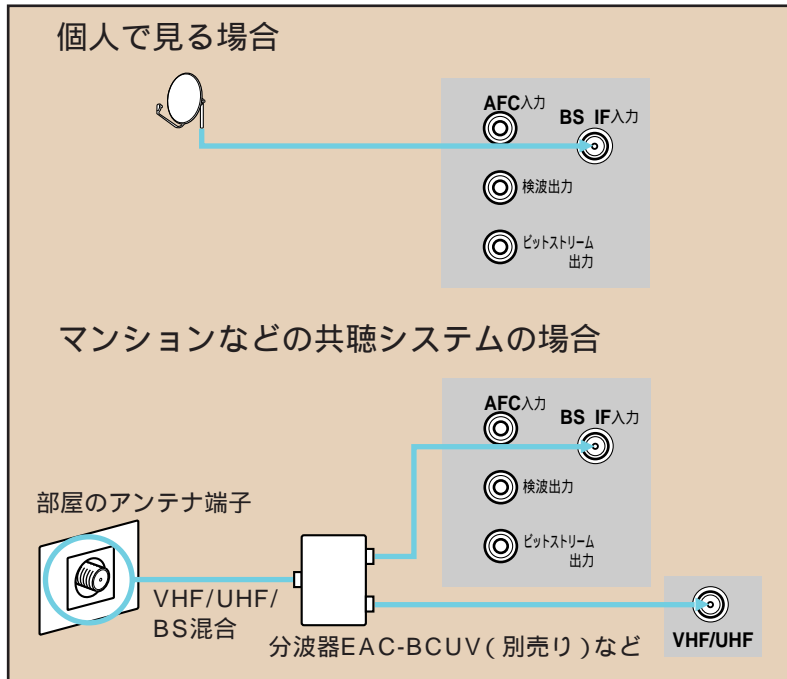
5 選択+ / -ボタンを押して、見たいチャンネルのときは「ストップ」を、とばしたいチャンネルのときは「スキップ」を選ぶ。



6 複数のチャンネルを設定する場合は、手順4と5を繰り返す。

7 設定ボタンを押してメニューを消す。

# BSアンテナをつなぐ

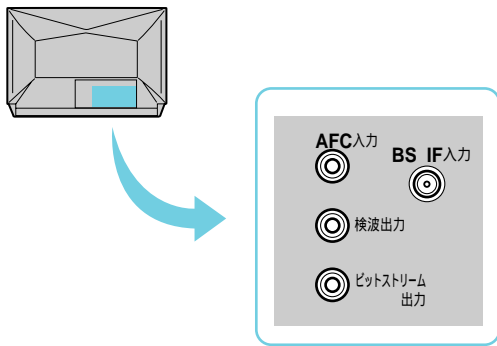


## BS受信用の別売り商品

- ・ BSアンテナ
  - SAN-37J2
  - SAN-37K2SET
  - SAN-30BF1
- ・ アンテナ取り付け金具
  - ANJ-K1 (壁面タイプ)
  - ANJ-B1 (ベランダタイプ)
  - ANJ-V1 (屋根馬タイプ)
- ・ BS分配器
  - EAC-BC2
  - EAC-BC4
- ・ BS/UV混合分波器
  - EAC-BCUV
- ・ BS用ブースター
  - BO-BC20
- ・ 同軸ケーブル
  - SAK-C10 (10m)
  - SAK-C20 (20m)
  - SAK-C30 (30m)

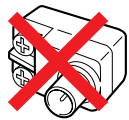
アンテナ接続後は、「BS受信の設定をする」を行ってください。☎31ページ

## アンテナをつなぐ端子はテレビ裏面にあります



### ご注意

- ・ ケーブル、アンテナコネクタは、BS専用のものをお使いください。
- ・ VHF/UHFのアンテナコネクタは、BS用には使わないでください。



### ご注意

BSアンテナケーブルをつなぐときは、工具を使わずに手でしっかりと締めてください。(工具を使うと、端子をいためることがあります。)

### 受信状態について

次のようなときは、BSを受信できなかつたり、受信状態が悪かつたりしますが、故障ではありません。

- ・ ハイビジョン放送のとき  
受信するには、別売りのMUSE-NTSCコンバーターが必要です。
- ・ 雷、豪雨、降雨、強風などの悪天候のとき
- ・ アンテナに雪が付着しているとき
- ・ 春分、秋分、日食など、太陽と地球と衛星が並んだとき(食のとき)
- ・ 強風などで、アンテナの向きが変わったとき  
47ページをご覧の上、アンテナを調整してください。

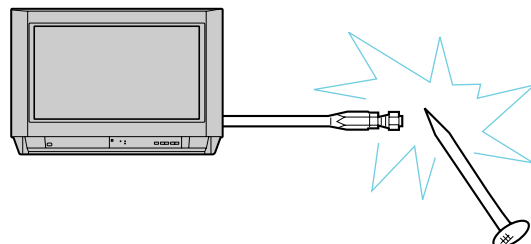
### サテライト分配器についてのご注意

サテライト分配器をお使いになるときは、必ず、どの端子からもコンバーターに電源を供給するタイプ(ソニーEAC-BC2またはEAC-BC4など)をお使いください。

サテライト分配器には、特定の端子からのみコンバーターに電源を供給するタイプもありますが、このタイプを使用した場合、BSチューナー内蔵ビデオデッキでも、テレビの電源を入れないと衛星放送を録画できないなどの不都合が生じることがあります。

### BSコンバーター電源についてのご注意

- ・ BS IF入力端子はDC15Vが出ています。VHF、UHFのアンテナは絶対につながないでください。
- ・ テレビ画面に「コンバーター電源を確認してください」という表示が出て、BS電源ランプが点滅しているときは、BSアンテナからのアンテナ線がショートしています。すぐにテレビ本体の電源を切り、お買い上げ店またはサービス窓口にご相談ください。



# BS受信の設定をする

BSアンテナをつないだときは、必要に応じて「BS設定」をしてください。

## BS電源を設定する

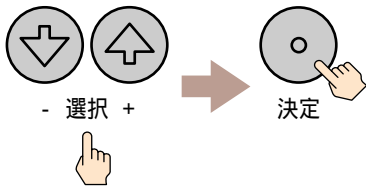


1 BSのチャンネルにする。

2 設定ボタンを押す。

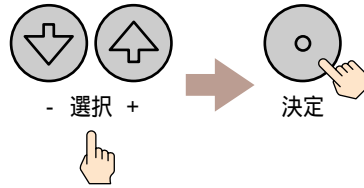


3 選択+ / - ボタンを押して「BS設定」を選び、決定ボタンを押す。



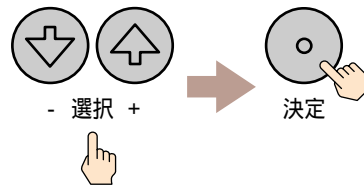
BSのときのみ選択できます。

4 選択+ / - ボタンを押して「BS電源」を選び、決定ボタンを押す。



BS設定 戻る  
アンテナレベル  
デコーダー入力切換  
▶ BS電源：オート

5 選択+ / - ボタンを押してアンテナのつなぎかたに合わせた設定に切り換え、決定ボタンを押す。



BS設定 戻る  
アンテナレベル  
デコーダー入力切換  
▶ BS電源：連動

設定	内容
●オート	BSコンバーターへの電源の供給を、テレビが自動的に判断して行います。BSの映像が映ったり消えたりするときは、個別アンテナでは「連動」、共聴システムでは「切」にしてください。
切	BSコンバーターへの電源は供給されません。マンションなどの共聴システムの時、選んでください。
連動	テレビがついているとき、BSコンバーターへ電源を供給します。

(●は、お買い上げ時の設定を示します。)

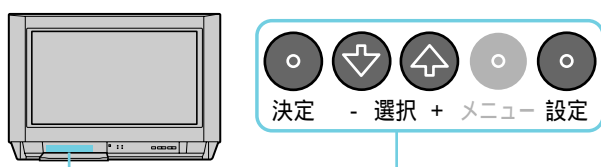
6 設定ボタンを押してメニューを消す。



## BS受信の設定をする(つづき)

### アンテナの角度を調整する

BSアンテナに直接つないだときは、アンテナの方向と角度を調整する必要があります。最良の調整ができるように、テレビの画面上の数字や音で確かめられるようになっています。

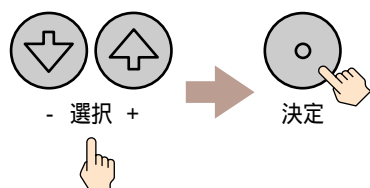


1 放送のあるBSのチャンネルを選ぶ。

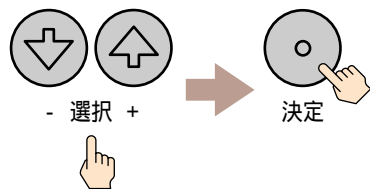
2 設定ボタンを押す。



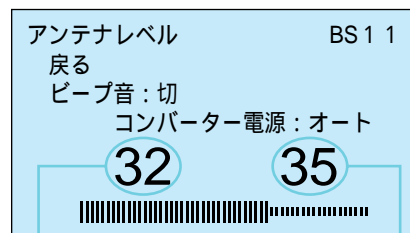
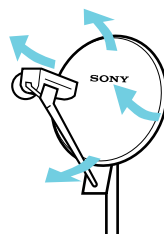
3 選択+ / - ボタンを押して「BS設定」を選び、決定ボタンを押す。



4 選択+ / - ボタンを押して「アンテナレベル」を選び、決定ボタンを押す。



5 アンテナを調整する。  
アンテナレベルの数値が最大になるように、アンテナの方向・角度を調整します。



今入っている  
アンテナレベル  
(緑色の数字)

最大値  
(黄色の数字)

「BS電源」が「切」になっているときは、「オート」または「連動」に設定してください。④31ページ

6 調整が終わったら、設定ボタンを押してメニューを消す。

音を聞いて調整するには

テレビ画面で確認できないときに便利です。

1 手順4のあと選択+ / - ボタンを押して「ピープ音」を選び、決定ボタンを押す。

2 選択+ / - ボタンを押して「入」を選び、決定ボタンを押す。

3 手順5で連続した最高音になるようアンテナを調整する。

緑色の数値が大きいほど、高音になります。

ご注意

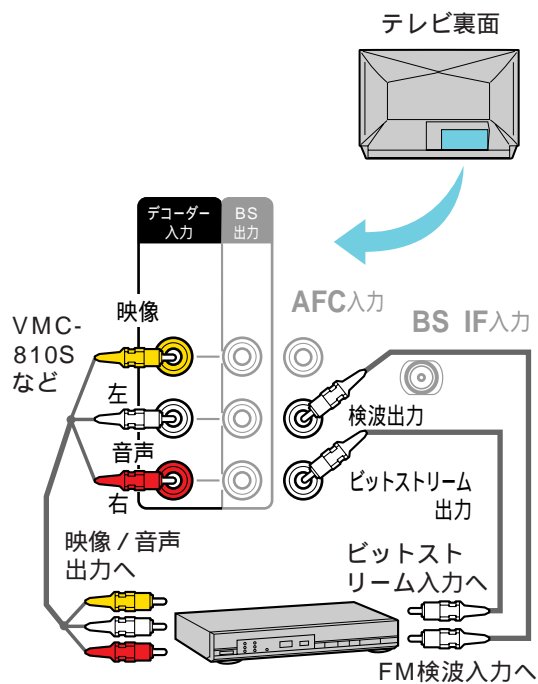
ハイビジョン放送のときは、アンテナレベルは正しく表示されません。



# BSデコーダーをつなぐ

有料の衛星放送を見るためには、デコーダーをつなぐ必要があります。詳しくはBSの放送会社にお問い合わせください。お買い上げ時は、スクランブルのかかった放送を受信すると、接続したBSデコーダーを通してスクランブルを解除するように設定されています。(デコーダ入力への自動切り換え機能)

## JSBデコーダー (WOWOW/St.GIGA)

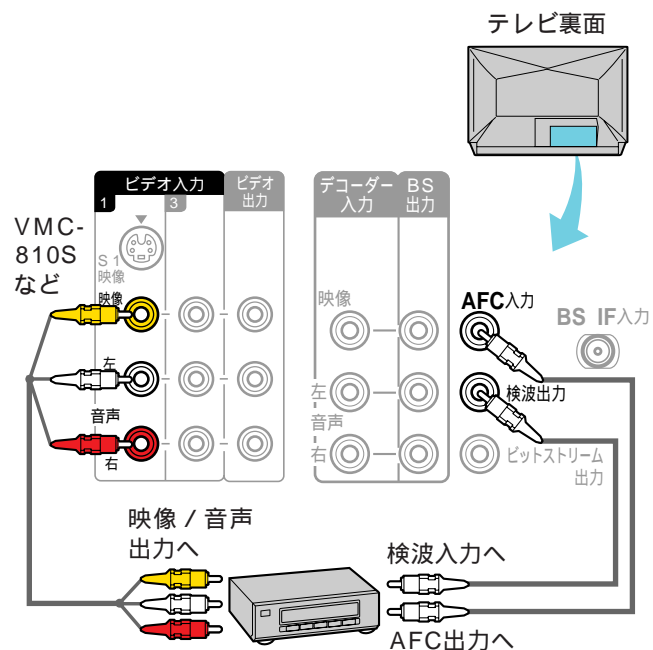


**デコーダーのスイッチの設定**  
BSデコーダーの「検波/映像」切り換えスイッチを「検波」にしてください。

**独立音声放送用デコーダーを接続する場合**  
デコーダー入力の音声端子のみ接続してください。

**ご注意**  
BSデコーダーは必ず、デコーダー入力端子に接続してください。デコーダー入力端子に接続しないと、デコーダー入力へ自動的に切り換わりません。

## MUSE-NTSCコンバーター (ハイビジョン)



ハイビジョン放送を見るときはハイビジョンのチャンネルにしてから「ビデオ1」または「ビデオ2」、「ビデオ3」に切り換えてください。

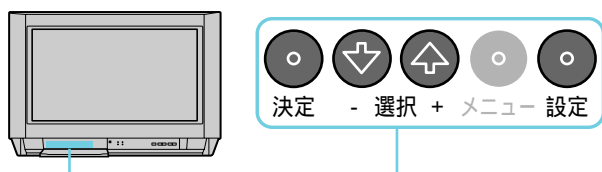
**デコーダー入力端子が空いている場合**  
ビデオ入力ではなくデコーダー入力端子に接続し、メニューの「デコーダー入力切替」で「BS9」の設定を「デコーダー」にしておけば、BS9チャンネルを選ぶだけで見ることができます。この場合、スクランブルのかかった放送(1996年5月現在、BS5チャンネル)は「デコーダー入力切替」を「テレビ」にしてください。④34ページ



# BSデコーダーをつなぐ(つづき)

## デコーダーを設定する

MUSE-NTSCコンバーターをデコーダー入力端子へ接続した場合は、ハイビジョン放送のチャンネルのデコーダー入力切替を設定してください。

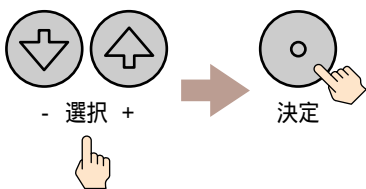


1 BSのチャンネルにする。

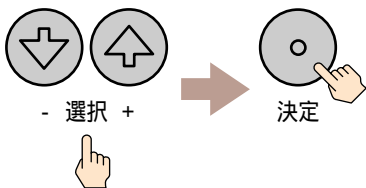
2 設定ボタンを押す。



3 選択+ / - ボタンを押して「BS設定」を選び、決定ボタンを押す。

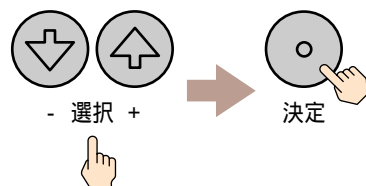


4 選択+ / - ボタンを押して「デコーダー入力切替」を選び、決定ボタンを押す。



5 選択+ / - ボタンを押してハイビジョン放送のチャンネルを選び、決定ボタンを押す。

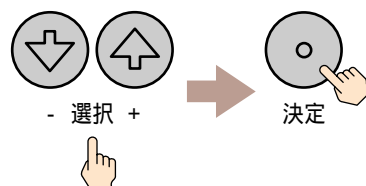
BS9 ~ 15を設定したいときは、▶をBS7より下に移動します。



### デコーダー入力切替

戻る  
▶ BS 9 : オート  
BS 11 : オート  
BS 13 : オート  
BS 15 : オート

6 選択+ / - ボタンを押して「テレビ」、「デコーダー」、「オート」の設定の中から「デコーダー」を選び、決定ボタンを押す。



設定	内容
オート	BSのスクランブルを自動判別
テレビ	受信した映像・音声をそのまま映す
デコーダー	デコーダー入力端子からの映像・音声を映す

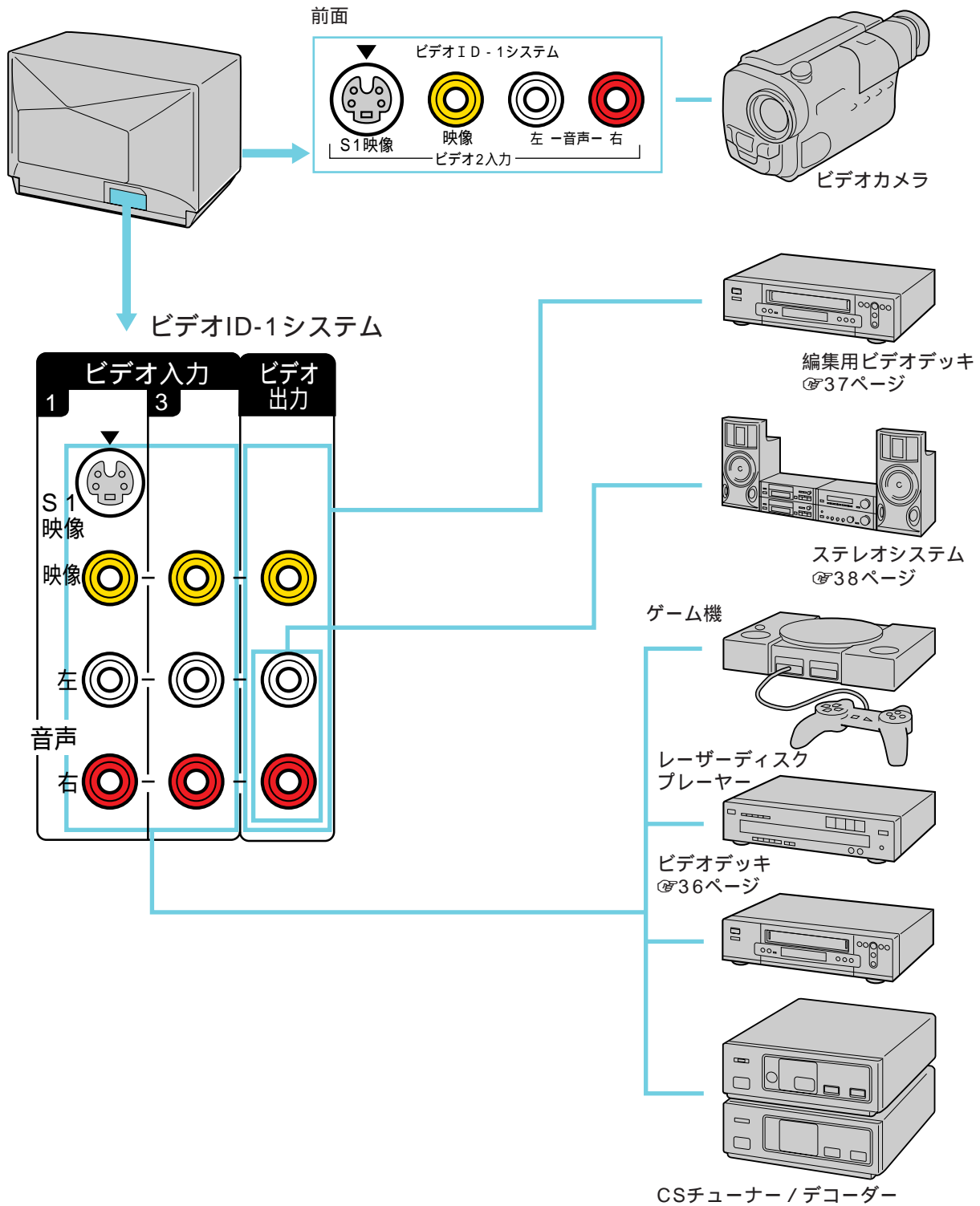
7 手順5 ~ 7を繰り返して、入力を変えたいチャンネルを1つずつ設定する。

8 設定ボタンを押してメニューを消す。

ハイビジョン放送のチャンネルを「デコーダー」に設定した場合、スクランブルのかかったほかのチャンネルは映らなくなります。その場合、そのチャンネルのデコーダー入力を「テレビ」に設定すると、スクランブルされている映像を見ることができます。

# 他の機器との接続例

テレビ前面・裏面の端子を使って、いろいろな機器をつなぐことができます。

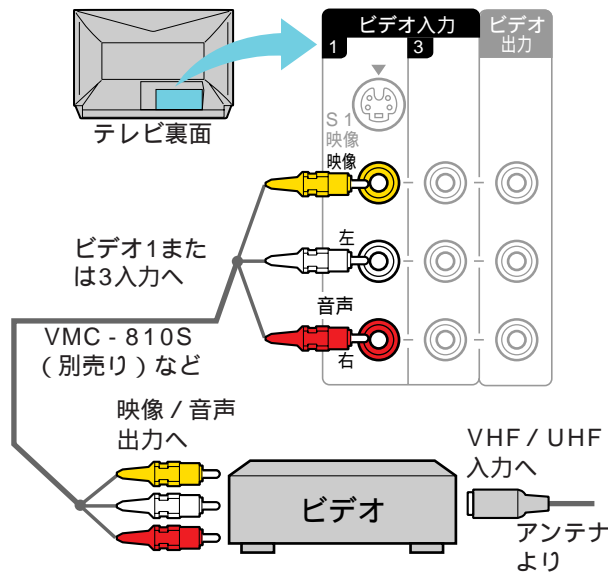


# ビデオデッキをつなぐ

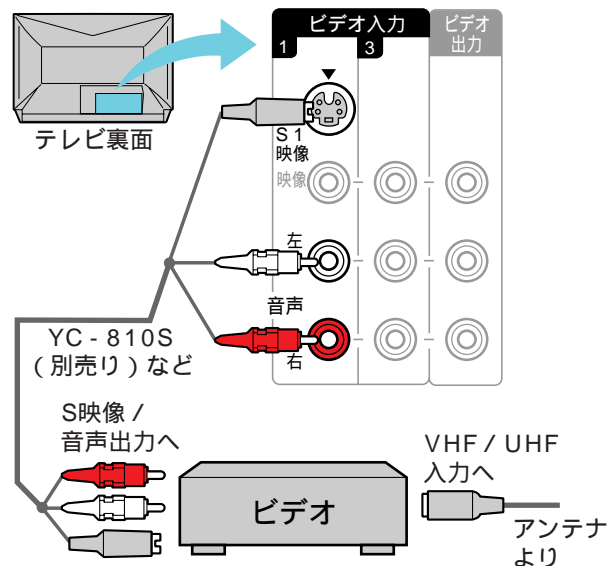
ビデオデッキの使用目的によって接続のしかたが異なります。目的に合ったつなぎかたを選んでください。アンテナのつなぎかたは、「準備早わかり」(P22ページ)およびビデオデッキの取扱説明書などをご覧ください。

## 基本の接続

### S映像端子のないビデオデッキ



### S映像端子付きビデオデッキ



### S1映像端子と映像端子の使い分けかた

本機は、三次元Y/C分離回路を搭載しています。より良い画像でお楽しみいただくために、接続する機器におすすめする端子は、接続する機器によって異なります。下表をご参考のうえ、より良い画像でお楽しみください。

接続する機器	おすすめする端子
テレビチューナー BSチューナー	映像
レーザーディスクプレーヤー *1	映像
ビデオデッキ *2 ビデオカメラの再生	S1映像
ビデオカメラのカメラスルー	S1映像
MUSE-NTSCコンバーター	S1映像
ゲーム機	S1映像

- \*1 三次元Y/C分離回路搭載のレーザーディスクプレーヤーの場合は、接続の違いによる画質の差はほとんど生じません。再生モードにはデジタルを使わず、ノーマルで再生してください。
- \*2 TBC(タイムベースコレクター)内蔵のビデオデッキでNTSC標準信号化できる場合も原則としてS1映像端子をおすすめします。

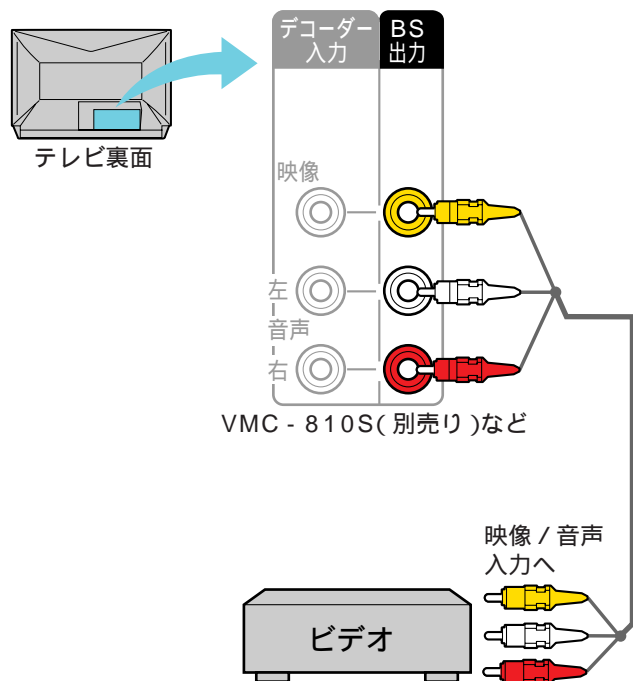
### S1映像 / 映像の切り換え

S1映像端子と映像端子を同時に接続すると、S1映像端子につないだ機器の画像が優先されて映ります。映像端子につないだ機器の画像を見るときは、下の手順に従って「S映像」を「切」にしてください。

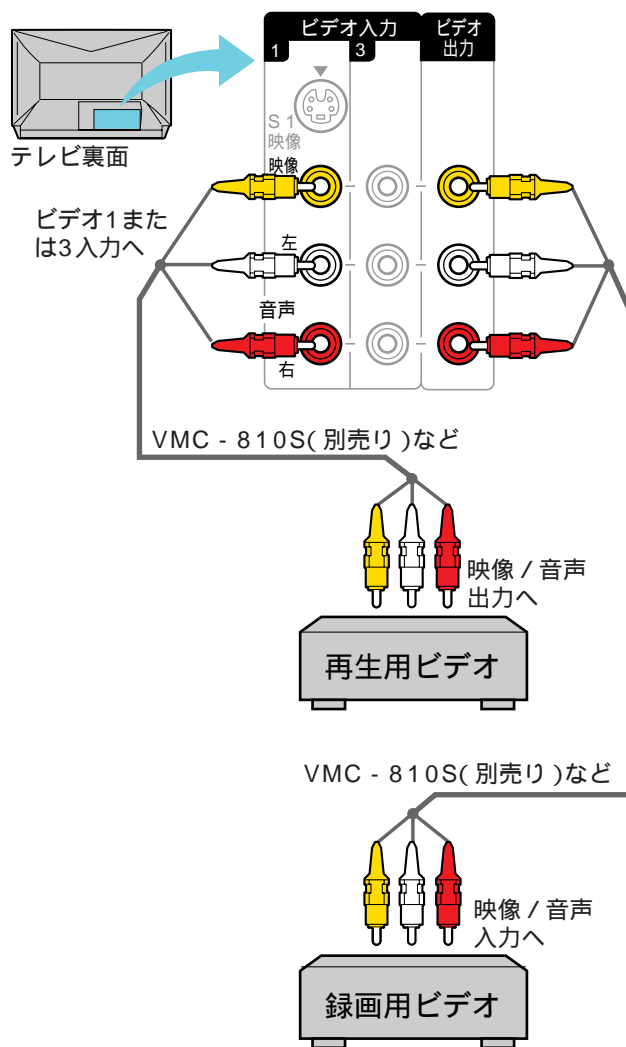
- 1 入力切換ボタンを押して設定したいビデオ入力を選ぶ。
- 2 メニューボタンを押してメニューを出し、選択+ / -ボタンを押して「各種切換」を選び、決定ボタンを押す。
- 3 選択+ / -ボタンを押して「S映像」を選び、決定ボタンを押す。
- 4 選択+ / -ボタンを押して「切」を選び、決定ボタンを押す。
- 5 メニューボタンを押してメニューを消す。

## 衛星放送を録画するための接続

テレビのチューナーを使ってBSを録画する場合は、以下のようにつないでください。



## 編集するときの接続



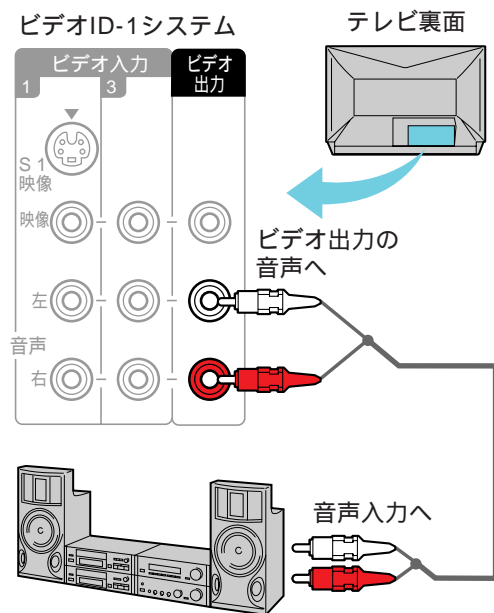
### ご注意

ビデオ出力からは、ツインピクチャーやチャンネルインデックスの画面は出力されません。

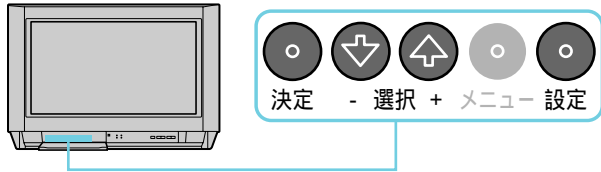
# ステレオシステムをつなぐ

オーディオ機器をビデオ出力の音声端子に接続することができます。

このとき、テレビ側の音量は最小にし、オーディオ機器側で音量や音質を調整することをおすすめいたします。



# 地磁気による画像の傾きを補正する

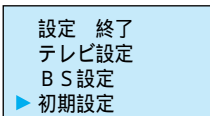
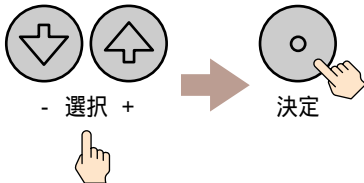


設置後、テレビの向きを決めたら、つぎの方法で方角補正をしてください。地磁気の影響がなくなり、より良い画面をお楽しみいただけます。

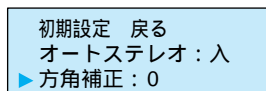
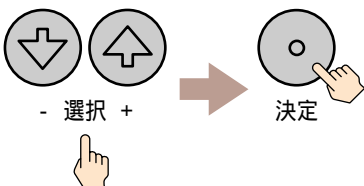
1 設定ボタンを押す。



2 選択 + / - ボタンを押して、「初期設定」を選び、決定ボタンを押す。

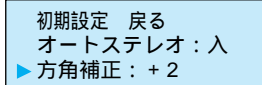
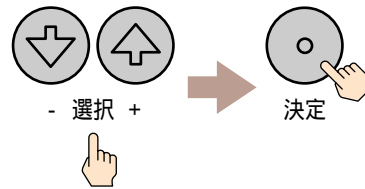


3 選択 + / - ボタンを押して「方角補正」を選び、決定ボタンを押す。



4 選択 + / - ボタンを押して調整し、決定ボタンを押す。

画像を見ながら画面内の水平線がいちばん水平になるように調整します。数値は-3 ~ +3の範囲で変わります。



5 設定ボタンを押してメニューを消す。

高圧線の近くや鉄筋コンクリート造りの家などでは、うまく補正されないことがありますので、お買い上げ店にご相談ください。

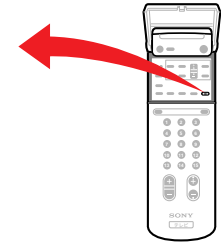
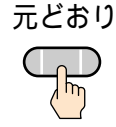
テレビの近くに大きなスピーカーがあると、うまく補正されません。スピーカーから離して設置してください。

その他

# 故障かな？と思ったら

下記の項目のほかになんらかの異常がある場合、リモコンの元どおりボタンを押してみてください。右記以外の項目は、テレビがお買い上げ時の状態に戻ります。

- ・ チャンネル設定
- ・ 時計
- ・ BS設定など



テレビが映らない	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 電源コードが外れていませんか？</li> <li>■ テレビ本体の電源は入っていますか？</li> </ul>
画像は出るが、音が出ない 	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 音量が下がりがきっていませんか？</li> <li>■ 画面に「消音」の表示が出ていませんか？</li> </ul>
色がつかない 色がおかしい 画面が暗い	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 画/音モードボタンを押してください。(P.15ページ)</li> <li>■ 画質調整ボタンを押して調整してください。(P.16ページ)</li> </ul>
画像が二重、三重になる 	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ アンテナ線がはずれかかっていますか？山やビルで反射した電波がアンテナに飛び込み、画像が二重、三重になることがあります。</li> <li>■ アンテナの位置、方向、角度を調整してください。</li> <li>■ 突然画像が二重、三重になった場合は、お買い上げ店などにご相談ください。</li> </ul>
雪が降るような画面、うすい画面、風がふくとちらつく 	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ アンテナが風でこわれたり曲がったりしていませんか？</li> <li>■ アンテナの寿命ではありませんか？通常3～5年、海辺では1～2年です。</li> <li>■ アンテナ線がはずれていませんか？</li> </ul>
斑点や点模様が走る 	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ ヘアードライヤー、自動車、バイクなどからの雑音電波が原因です。アンテナはなるべく道路から離してください。</li> </ul>
画像が傾く	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ メニューの「初期設定」で「方角補正」を選び調整してください。(P.39ページ)</li> </ul>
特定のチャンネルだけが映らない	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ チャンネルを合わせ直してみてください。(P.26ページ)</li> </ul>
雑音が多い	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ フィーダー線を使用していませんか？</li> <li>■ 「初期設定」で「オートステレオ」を「切」にしてください。(P.20ページ)</li> </ul>
リモコンの数字ボタンを押してもチャンネルが選べない	ダイレクト選局の場合 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ダイレクト/10キー選局が「ダイレクト」になっていますか？(P.28ページ)</li> </ul> 10キー選局の場合(P.28ページ) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ダイレクト/10キー選局が「10キー」になっていますか？</li> <li>■ 11チャンネルは①を2回、12チャンネルは①と②を続けて押しましたか？</li> <li>■ 最後に続けて⑩/選局を押しましたか？(スタンバイ/スリープランプ点灯中にチャンネル数字ボタンを押したときはチャンネル数字ボタンに続けて⑩/選局ボタンを押さないと、前回テレビを消したときのチャンネルが映ります。)</li> </ul> その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ リモコンの電池が消耗していませんか？</li> </ul>
キャビネットから「ピシッ」というきしみ音が出る	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 周囲の温度変化でキャビネットが伸縮するときに「ピシッ」という音が出ることがあります。故障ではありません。</li> </ul>
電源を入れたときにブーンという音がする	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 地磁気などの影響を取り除くために動作させる消磁回路の動作音です。故障ではありません。</li> </ul>



テレビの電源を切った直後に、テレビの後ろからパチパチ音がする	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ テレビ内部で発生する静電気が原因です。故障ではありません。</li> </ul>
BS(衛星放送)が映らない/乱れている	<ul style="list-style-type: none"> <li>BSアンテナを直接つないでいる場合 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 「BS設定」で「BS電源」が「オート/連動」になっていますか？(☎31ページ)</li> <li>■ BSケーブルのコンバーター側は防水になっていますか？</li> <li>■ アンテナの大きさは適切ですか？</li> <li>■ アンテナの前方に障害物はありませんか？</li> <li>■ アンテナの方向・角度を調整しましたか？(☎32ページ)</li> </ul> </li> <li>BSアンテナに分配器を使っている場合 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ コンバーター用電源を供給する機器のスイッチが「入」側になっていますか？</li> </ul> </li> <li>マンションなどの共聴システムの場合 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 「BS設定」で「BS電源」が「オート/切」になっていますか？(☎31ページ)</li> <li>■ VHF/UHFとBSが一本のケーブルになっている場合、分波器を使っていますか？(☎30ページ)</li> <li>■ ケーブルの芯線は、コネクタに正しく入っていますか？</li> </ul> </li> <li>その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 放送時間を確認してください。</li> <li>■ 雨や雪が降ると悪くなる場合があります。</li> <li>■ BS専用のケーブルを使っていますか？(☎30ページ)</li> <li>■ アンテナコネクタ(バルーン)を使っていますか？</li> <li>■ 「BS設定」で「デコーダー入力切替」を切り換えていませんか？(☎34ページ)</li> </ul> </li> </ul>
BS(衛星放送)の画像は出るが音が出ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ スクランプル放送ではありませんか？</li> </ul>
BS(衛星放送)のチャンネルが切り換わらない	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 「BS録画固定」を「入」にしていませんか？(☎19ページ)</li> </ul>
チャンネルインデックスで、BS(衛星放送)のチャンネルが表示されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 左画面にBS(衛星放送)のチャンネルが映っていませんか？(☎11ページ)</li> </ul>
ビデオを再生したとき画像が出ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ S映像入力なのに、映像入力モードにしていませんか？(☎36ページ)</li> </ul>
つないだ機器の画像、音が出ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 接続コードが外れていませんか？</li> <li>■ リモコンの入力切替ボタンを押してみてください。</li> </ul>
スタンバイ/スリープランプが点滅していたら	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 点滅の回数をかぞえて、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。</li> </ul>
「コンバーター電源を確認してください」という文字がでたら	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ テレビ裏面のBS IF入力ショートしています。電源を切って、お買い上げ店またはサービス窓口にご相談ください。</li> </ul>
「ファイン」という文字がでたら	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ サービス点検用の機能です。何の操作もしなければ約3秒で消えます。</li> </ul>

# 保証書とアフターサービス

## 保証書について

- ・この製品は保証書が添付されていますので、お買い上げの際、お買い上げの店からお受け取りください。
- ・所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- ・保証期間は、お買い上げ日より1年間です。ただし、ブラウン管代およびブラウン管の交換にもなう技術料、出張料は2年間無料です。

## アフターサービスについて

### 調子が悪いときはまずチェックを

- 「故障かな？と思ったら」の項を参考にして、故障かどうかをお調べください。

### それでも具合が悪いときはサービス窓口へ

- お買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にある、お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

### 保証期間中の修理は

- 保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。  
詳しくは保証書をご覧ください。

### 保証期間経過後の修理は

- 修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

### 部品の保有期間について

当社では、カラーテレビの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後最低8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過した後でも、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店か、サービス窓口にご相談ください。  
なお、補修用性能部品の保有期間は通商産業省の指導によるものです。

ご相談になるときは次のことをお知らせください。

型名：KV-28FW3, KV-32FW3

故障の状態：できるだけくわしく

購入年月日：

お買い上げ店

TEL.

お近くのサービスステーション

TEL.

This television is designed for use in Japan only and is not to be used in any other country.

# 主な仕様

## システム

受信方式	NTSC方式
受信チャンネル	VHF 1~12チャンネル UHF 13~62チャンネル CATV C13~C35
ブラウン管*	BS1、3、5、7、9、11、13、15 KV-28FW3：クリアワイドトリニ トロン 106度偏向28型 KV-32FW3：HDトリニトロン 110度偏向32型

\* テレビの型(28型など)は画面寸法を表すものではなく、ブラウン管の外径対角寸法を基準とした大きさの目安です。

画面寸法	28型57.5×32.4、66cm 32型66.2×37.3、76cm (幅×高さ、対角径)
------	--

使用スピーカー	8cm×2
---------	-------

## 入出力端子

アンテナ端子	VHF/UHF 75 F型コネクタ BS IF 75 F型コネクタ (コンバーター用電源出力、 DC15V最大4W)
音声出力	実用最大：5W×2(EIAJ)
ビデオ1、2、3入力端子	S1映像：4ピンミニDIN(ビデオ 1、2入力のみ) Y：1Vp-p、75、不平 衡、同期負 C：0.286Vp-p(バースト 信号) 75 映像：ピンジャック、1Vp-p、 75、不平衡、同期負 音声：ピンジャック、2チャン ネル、500mVrms、インピー ダンス47k

ビデオ出力端子	映像：ピンジャック、1Vp-p、 75、不平衡、同期負 音声：ピンジャック、2チャン ネル、500mVrms、インピー ダンス5k 以下
---------	--

ヘッドホン端子	ステレオミニジャック
---------	------------

BS出力端子	映像：ピンジャック、1Vp-p、 75、不平衡、同期負 音声：ピンジャック、2チャン ネル、標準出力レベル 250mVrms(FS-18dB 時)、出力インピーダンス 5k 以下
--------	---

検波出力端子	ピンジャック、75、0.67Vp-p
ビットストリーム出力端子	ピンジャック、75、0.5Vp-p

## デコーダー入力端子

映像	ピンジャック、1Vp-p、 75、不平衡、同期負
音声	ピンジャック、2チャン ネル、標準入力250mVrms、 インピーダンス47k

AFC入力端子	ピンジャック、75
---------	-----------

## 電源部・その他

消費電力	KV-28FW3：146W(リモコン 待機時1W) KV-32FW3：161W(リモコン 待機時1W)
------	--

## 年間消費電力量\*\*

KV-28FW3	210kW・h/年
KV-32FW3	227kW・h/年

\*\* 年間消費電力量とは：省エネルギー法に基づいて、型サイズや受信機の種類の算定式により、一般家庭での平均視聴時間(4.5時間)を基準に算出した、一年間に使用する電力量です。

最大外形寸法	KV-28FW3： 75.4×51.5×52.6cm KV-32FW3： 88.8×58.2×57.6cm (幅×高さ×奥行き)
質量	KV-28FW3：約42.0kg KV-32FW3：約63.2kg
電源 付属品	AC100V、50/60Hz リモートコマンダー RM-J200(1) 乾電池 単3型(1) アンテナコネクタ(1) 取扱説明書(1) 保証書(1) ソニーご相談窓口のご案内(1) 安全のために(1) 安全点検のおすすめ(1)

## 別売りアクセサリ

ふしぎリモコン	RM-J152
テレビスタンド 28型用	SU-28S1 SU-28V
32型用	SU-32S1 SU-32V
ビデオトレイ	SU-100TR
ステレオヘッドホン	MDR-AV55 MDR-IF410K
テレビラック固定ベルト	BLT-R10
BSアンテナなど	
接続ケーブルなど	

- このテレビは日本国内用ですから、電源電圧、放送規格の異なる外国ではお使いになれません。
- 仕様および外観は改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

# 用語集

## ID-1方式(ビデオID-1システム)

ビデオ信号の一部にデジタルのID記号を加算することにより画面の縦横比(16:9、4:3またはレターボックス)の情報を記録するシステムの名称です。本機はID-1方式に対応しています。

## アンテナレベル

アンテナから入ってくる電波の強さです。天候や気温、時間帯、アンテナケーブルの長さなどによって影響を受けます。

## Aモード

BSで送信される音声の種類の一つ。音質はFM放送なみです。4チャンネルのうち2チャンネルを使って独立音声が発送されることがあります。サンプリング周波数: 32kHz  
量子化: 14/10ビット 準瞬時圧伸方式

## S-1方式(S1映像)

S映像のC端子へ直流5Vを重畳することにより画面の縦横比(16:9または4:3)の情報を記録するシステムの名称です。本機はS-1方式に対応しています。

## 検波

衛星から送られてきた信号そのものを取り出すことです。検波信号を処理して、映像・音声に変換しています。

## 三次元Y/C分離回路

本機内部にある回路で、映像信号を構成するY信号とC信号を別々に処理し、より鮮明な画像を再現します。

## シネマスコープサイズ

映像ソフト画面の縦横比が1:2.35になっているものをこのように呼びます。ピスタサイズよりも横長になります。一般的には黒帯に字幕の入る映画などの画像サイズです。

## スクランブル

映像、音声の信号を暗号化することです。民間衛星放送などでは、契約者以外には視聴できないように、電波にスクランブルをかけて(暗号化して)送信しています。スクランブルのかかった放送を視聴するためには、解読器(デコーダーなど)が必要です。

## チューナー

電波を受け入れて各チャンネルに合わせるための機器です。本機は地上波チューナーおよびBSチューナーを内蔵しています。

## デコーダー

スクランブルのかかったBS放送などのスクランブルを解除して視聴するための解読器です。

## 独立音声放送

BSでは、ひとつのチャンネルでテレビ画面の音声とは別の、音声だけの放送が送られている場合があります。これが独立音声放送です。

## ハイビジョン実用化試験放送

1996年5月現在、BS9チャンネルではMUSE方式ハイビジョン実用化試験局による放送が行われています。MUSE方式ハイビジョン放送を見るためには、MUSE-NTSCコンバーターが必要です。

## Bモード

BSで送信される音声の種類の一つ。CDなみの高音質が楽しめるので、音楽番組などで使われています。サンプリング周波数: 48kHz  
量子化: 16ビット 直線量子化

## ピスタサイズ

映像ソフト画面の縦横比が1:1.85になっているものをこのように呼びます。一般的には画像の中に字幕が入っている映画などの画像サイズです。

## 偏波

衛星放送の電波の流れの型です。BSは円偏波です。

## MUSE

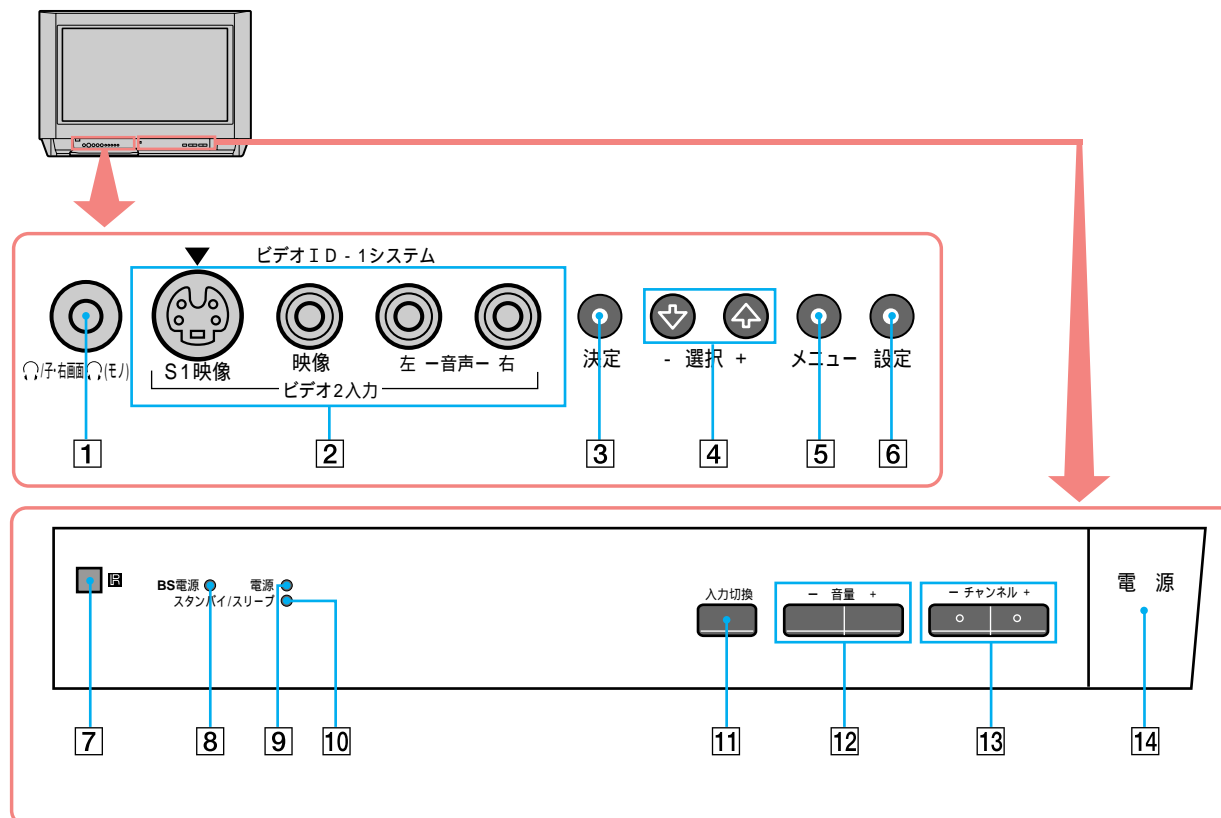
ハイビジョンの帯域圧縮伝送方式です。27MHzのハイビジョンの信号を8MHzに圧縮して、衛星放送の1チャンネル分で送れるようにしています。

## MUSE-NTSCコンバーター

MUSE方式のハイビジョン放送を現行放送方式(NTSC)に変換するための機器です。

# 各部の名前 / Identification of controls

## 本体前面/TV Front Panel



- ① ヘッドホン端子
- ② ビデオ2入力端子  
S1映像端子  
映像端子  
音声(左)端子  
音声(右)端子

- ③ 決定ボタン
- ④ 選択+ / - ボタン
- ⑤ メニューボタン
- ⑥ 設定ボタン ②6ページ
- ⑦ リモコン受光部
- ⑧ BS電源ランプ ②19ページ
- ⑨ 電源ランプ ②2ページ
- ⑩ スタンバイ/スリープランプ ②2ページ
- ⑪ 入力切換ボタン ③、13ページ
- ⑫ 音量+ / - ボタン ②2ページ
- ⑬ チャンネル+ / - ボタン ②2ページ
- ⑭ 電源スイッチ ②2ページ

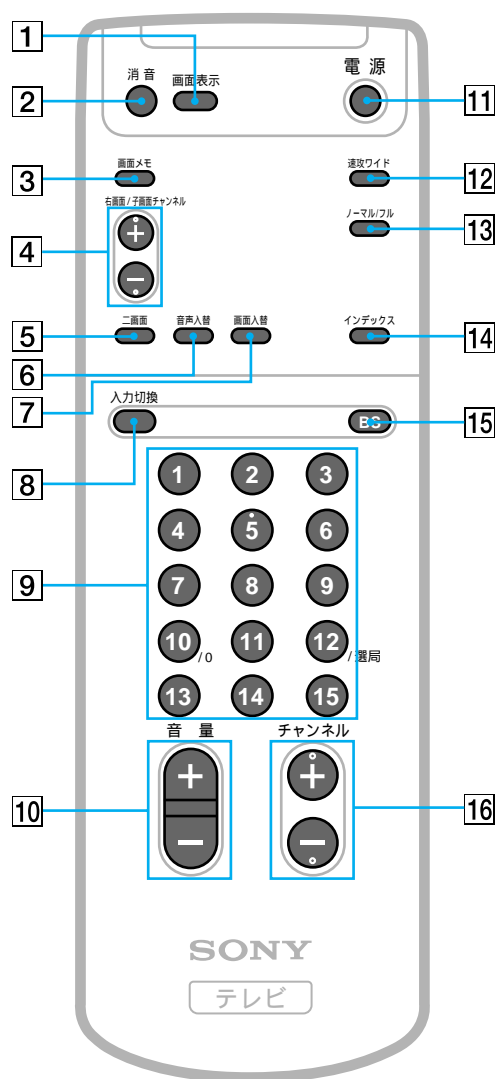
- ① Headphones jack
- ② Video in 2 jacks  
S1 -Video jack  
Video in jack  
Audio-L jack  
Audio-R jack
- ③ Enter button
- ④ Select + / - buttons
- ⑤ Menu button
- ⑥ Preset button page 26
- ⑦ Remote control sensor
- ⑧ BS (Broadcast Satellite) Power indicator page 19
- ⑨ Power indicator page 2
- ⑩ Standby/Sleep indicator page 2
- ⑪ Input Select button page 3, 13
- ⑫ Volume + / - buttons page 2
- ⑬ Channel + / - buttons page 2
- ⑭ Power switch page 2

その他



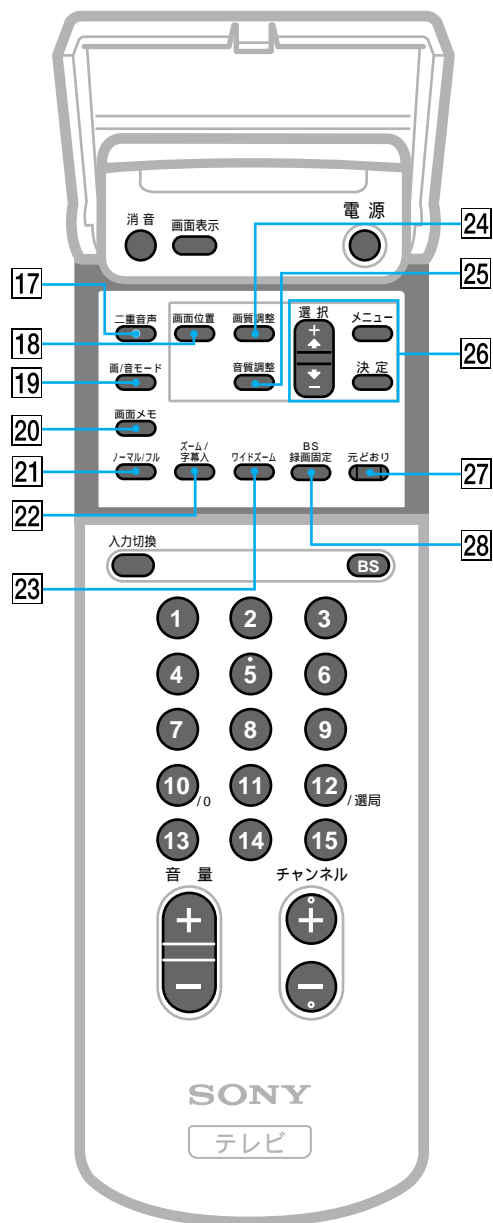
## 各部の名前 / Identification of controls (つづき)

### リモコン / Remote Control



- 1 画面表示ボタン ④3ページ
  - 2 消音ボタン ④3ページ
  - 3 画面メモ ④12ページ
  - 4 右画面 / 子画面チャンネル+ / - ボタン ④9ページ
  - 5 二画面ボタン ④8ページ
  - 6 音声入替ボタン ④8ページ
  - 7 画面入替ボタン ④8ページ
  - 8 入力切替ボタン ④3、13ページ
  - 9 チャンネル数字ボタン ④2ページ
  - 10 音量+ / - ボタン ④2ページ
  - 11 電源スイッチ ④3ページ
  - 12 速攻ワイドボタン ④5ページ
  - 13 ノーマル / フルボタン ④5ページ
  - 14 インデックスボタン ④10ページ
  - 15 BSボタン ④2、14ページ
  - 16 チャンネル+ / - ボタン ④2ページ
- 
- 1 Display button page 3
  - 2 Muting button page 3
  - 3 Screen Memo button page 12
  - 4 Right Screen / Small Screen channel + / - buttons page 9
  - 5 Twin-Picture button page 8
  - 6 Audio Swap button page 8
  - 7 Screen Swap button page 8
  - 8 Input Select button page 3, 13
  - 9 Channel Number buttons page 2
  - 10 Volume + / - buttons page 2
  - 11 Power switch page 3
  - 12 Quick Wide button page 5
  - 13 Normal/Full button page 5
  - 14 Index button page 10
  - 15 BS (Broadcast Satellite) button pages 2, 14
  - 16 Channel + / - buttons page 2

## リモコン扉内 / Inside of the panel



- 17 二重音声ボタン ㊦ 20 ページ
- 18 画面位置ボタン ㊦ 6 ページ
- 19 画 / 音モードボタン ㊦ 15 ページ
- 20 画面メモボタン ㊦ 12 ページ
- 21 ノーマル / フルボタン ㊦ 5 ページ
- 22 ズーム / 字幕入ボタン ㊦ 5 ページ
- 23 ワイドズームボタン ㊦ 5 ページ
- 24 画質調整ボタン ㊦ 16 ページ
- 25 音質調整ボタン ㊦ 17 ページ
- 26 メニューボタン ㊦ 7 ページ
- 選択 + / - ボタン ㊦ 6 ページ
- 決定ボタン ㊦ 7 ページ
- 27 元どおりボタン ㊦ 40 ページ
- 28 BS録画固定ボタン ㊦ 19 ページ

- 17 Audio Mode (Bilingual) button page 20
- 18 Picture Position button page 6
- 19 Picture / Sound Mode button page 15
- 20 Screen Memo button page 12
- 21 Normal / Full button page 5
- 22 Zoom / Subtitle Mode button page 5
- 23 Wide Zoom Mode button page 5
- 24 Picture Adjust button page 16
- 25 Sound Adjust button page 17
- 26 Menu button page 7
- Select + / - buttons page 6
- Enter button page 7
- 27 Reset button page 40
- 28 BS Recording button page 19

# 索引

## あ行

アンテナ	
コネクター	24~25
BSアンテナの接続	30
BSアンテナレベル	32
VHF/UHFアンテナの	
接続	24~25
V/Uミキサー	24~25
衛星放送	2、14
S映像切り換え	36

## か行

ケーブルテレビ→CATV

## さ行

CATV	
チャンネル設定	27
見る	27
時刻	
設定	21
表示	21
字幕入	4~7
主音声	20
消音	3
ズーム	4~7
スクランブル	14、33
接続	
オーディオ機器	38
ビデオ機器	36~37
BSアンテナ	30
BSデコーダー	33
VHF/UHFアンテナ	24~25
MUSE-NTSC	
コンバーター	33

## 設定

BS受信	31~32
S映像切り換え	36
選局方法	26~29
チャンネル	26~29
デコーダー	34

## た行

ダイレクト選局	28
チャンネル	
合わせる(設定)	26~27
合わせ直す	26~27
固定(BS)	18~19
表示を書き換える	27
チャンネルインデックス	10~11
調整	
音質	17
画質	15~17
BSアンテナレベル	32
ワイド画面	6~7
10キー選局	28~29
同軸ケーブル	24~25
独立音声放送	18

## な行

二画面(ツインピクチャー)	
画面を入れ換える	8
右画面または子画面の音を	
聞く	8、9
右画面または子画面のチャンネル	
を変える	9
二画面にする	8
二重音声	20
ノーマル	5

## は行

ハイビジョン	14、33、34
BS	
裏録画する	18
BS録画固定予約	19
見る	2、14
録画のための接続	37
BSアンテナ	
接続	30
調整	32
BSデコーダー	
接続	33
入力切り換え	34
ビデオ	
接続	36~37
見る	13
VHF	
チャンネル設定	26~27
見る	2~3
VHF/UHFアンテナ	24~25
フィーダー線	24~25
副音声	20
フル	5
ヘッドホン	9

## ま行

MUSE-NTSC	
コンバーター	33
元どおり	40

## や行

有料衛星放送	14
UHF	
チャンネル設定	26~27
見る	2~3

## ら行

リモコン	
電池を入れる	3
リモコン各部のなまえと	
働き	46~47

## わ行

ワイドズーム	4~7
--------	-----

## 万一、異常が起きたら

- ・ 煙が出たら
- ・ 変なおいや音がしたら
- ・ 内部に異物が入ったら
- ・ 音は出るが画面が映らないときは
- ・ テレビを落としたり、キャビネットを破損したときは



- ① 電源を切る
- ② 電源プラグをコンセントから抜く
- ③ お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する

ソニー株式会社 〒141 東京都品川区北品川6-7-35

お問い合わせはお客さま相談センターへ

東京(03)5448-3311 名古屋(052)232-2611 大阪(06)539-5111